

保証書

この保証書は、保証書の記載内容により無料修理を行うことをお約束するものです。
お取付日から下記期間中に故障が発生した場合は、この保証書をご提示のうえ、お取付店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターTEL ☎0120-1010-05 FAX ☎0120-1010-02に修理をご依頼ください。

お客様 お名前 様 おところ	品番 アプリコットF レストルームドレッサーシステムシリーズ専用品 TCF4331Z ビルトインリモコン TCA134型/TCA135型 ビルトイン室内暖房 TCA136型/TCA137型
お取付店名 TEL - -	
お取付日 年 月 日	

★お客様へ

本書をお受け取りになるときに、お取付店名、抜者印、お取付日が記入されていることを確認してください。
本書は再発行いたしませんので大切に保存してください。

＜無料修理規定＞

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書にしたがった正常な使用状態で故障した場合には、表記の期間無料修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お取付店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご依頼のうえ、出張修理に際して本書をご提示ください。
3. ご贈答品などで本書に記入してあるお取付店に修理がご依頼できない場合には、TOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご相談ください。
4. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - 使用上の不注意、過失による不具合及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - お取付後の移設などに起因する故障及び損傷
 - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害やガス害(硫化水素ガス)、塩害、異常電圧による故障及び損傷
 - 寒冷地仕様でない製品の凍結による故障及び損傷
 - 指定以外の電源(電圧、周波数)、指定以外の水質による故障及び損傷
 - 一般家庭用以外(例えば業務用の長時間使用、車輛、船舶への搭載)に使用された場合の故障及び損傷
 - ゴミかみによる不具合
 - 乾電池などの消耗による不具合
 - 日常のお手入れ箇所(水抜栓やフィルターなど)のOリングやパッキンの摩耗劣化による不具合
 - 本書の提示がない場合
 - 本書にお客様名、お取付店名、お取付日の記入がない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。

＜部品交換について＞

無料修理により取りはずされた部品・製品はTOTO(株)の所有となります。

※ 本書は上記に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって本書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、TOTO(株)お客様相談室またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにお問い合わせください。

愛情点検

ときどきウォシュレットの点検をしましょう!



こんな症状はありませんか?

- コードを動かしたりすると、電源が切れたり入ったりする
- 電源プラグやコード及び本体などが異常にあつい
- 本体から異常な音やにおいがする
- 本体から水漏れしている

このような症状のときは、コンセントから電源プラグを抜き、止水栓を閉めて、必ずTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご相談ください。

※ 異常・故障状態のままのご使用は、火災、感電、室内浸水の原因になります。

修理を依頼される前に「故障かな!?と思ったら」の項をご確認ください。

商品のお問い合わせはTOTO(株)お客様相談室へ TEL ☎0120-03-1010 FAX ☎0120-09-1010 受付時間: 平日 9:00~18:00 土・日・祝日 10:00~18:00 (夏期休暇・年末年始を除く)	修理についてのご用命はTOTOメンテナンス(株)修理受付センターへ TEL ☎0120-1010-05 FAX ☎0120-1010-02 受付: 年中無休 受付時間: 関東・甲信越地区 8:00~20:00 : 上記以外の地区 9:00~20:00 訪問修理: 年中無休(一部地域を除く) 営業時間: 9:00~18:00	補修部品のご購入はTOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセンターへ TEL ☎0120-8282-55 FAX ☎0120-8272-99 受付時間: 平日 9:00~18:00 土・日・祝日 10:00~18:00 (夏期休暇・年末年始を除く)
---	---	---

有料で延長保証ができます。(67ページ)
申込期間: ご使用開始日から1年間

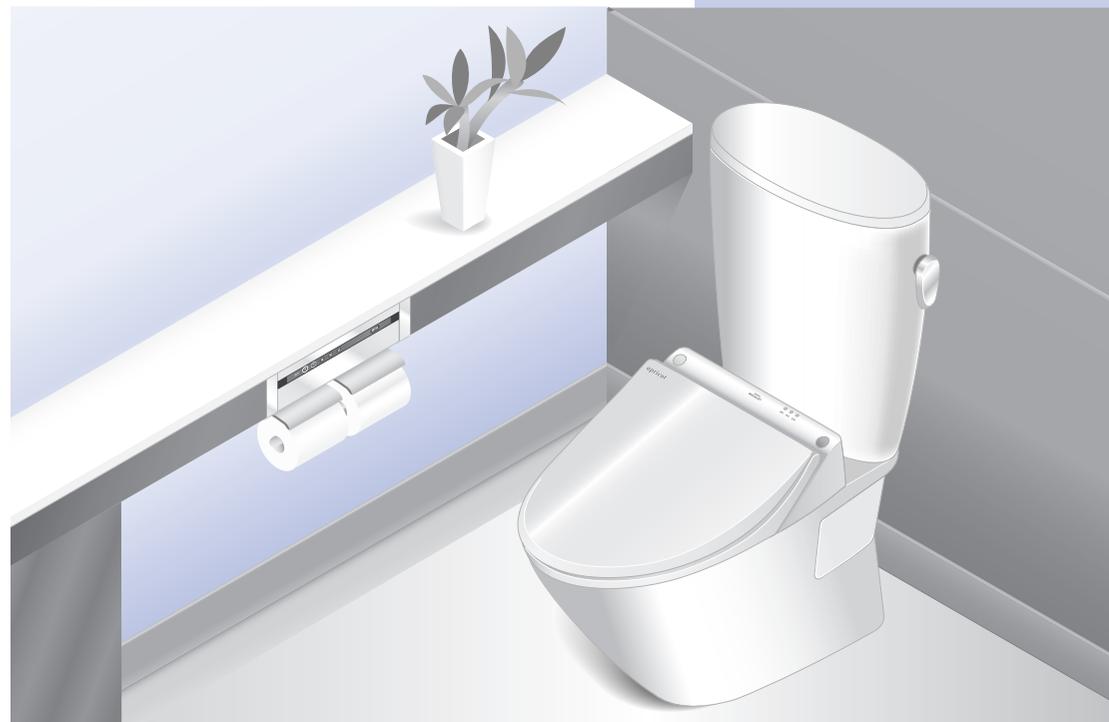
ウォシュレット®

アプリコット F

レストルームドレッサーシステムシリーズ専用品

品番: TCF4331Z (ビルトインリモコン用)

◆「ウォシュレット」はTOTOの登録商標です。



便利機能を楽しむ

使いこなし術

より清潔に、より長くお使いいただくための

お手入れ術

トイレ空間の疑問を解決

こんなときは

レストルームからはじまるすてきな毎日

washlet
apricot

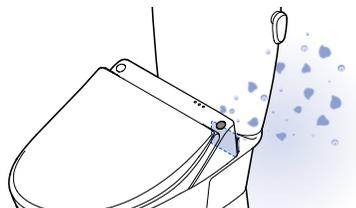
フチなしウォシュレット

お掃除がしにくく、汚れも見えなかったウォシュレットのフチ裏をなくしました。ノズルをすっきりと収納し、凸凹がないので、お手入れカンタン。サッとふくだけできれいになります。



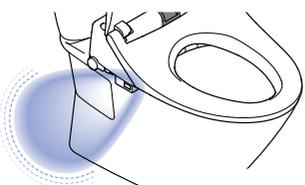
クリーンコート便座

便座の裏側は、汚れをはじく効果の高い特殊樹脂加工を施しました。汚れがつきにくく、ついたシミや汚れも軽くサッとふき取れます。



オートフレグランス

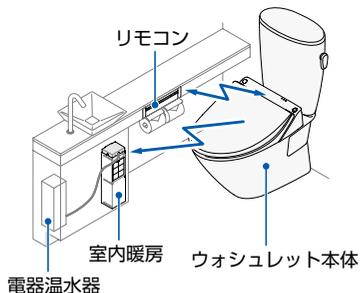
トイレで使用時に、心地よい香りを風にのせて。ご使用後のオートパワー脱臭中にもフレグランス効果が継続するので、次にトイレをお使いになる方も気持ちよくご使用いただけます。



やわらかライト

便器に近づくとセンサーのはたらきで、自動でウォシュレットからやわらかい光が灯ります。暗いトイレ室内でも便器や便座の位置をお知らせします。

(主照明は別途必要です。)



室内暖房 (電力コントロール機能付)

ウォシュレットの使用状態に合わせて室内暖房や電気温水器*の電力をコントロールしています。

ウォシュレットを使用しているときは、室内暖房の温風や電気温水器*の温度が下がる場合があります。

*設置されていない場合もあります。

よくある問い合わせ

リモコンで操作できないときは..... 55ページ

もくじ

●このたびはウォシュレットをお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
●この説明書は保証書付です。必ず「お取付店名・お取付日など」の記入をお確かめのうえでお取付店からお受け取りになり、大切に保管してください。
●定期的な交換が必要な部品があります。お取付店にご確認ください。

はじめに



安全上のご注意	4
使用上のご注意	8
機能の紹介	9
はじめの設定一覧	11
各部のなまえ	12
初めてお使いになるときの準備	16

使いこなし術



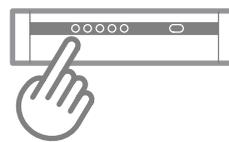
標準的な使いかた (おしりを洗う・かわかす)	18
快適な機能	20
温度を調節する	20
脱臭する (標準の脱臭) (パワー脱臭) (オートパワー脱臭)	22
便座・便ふたを開閉する (リモコン開閉) (オート開閉)	23
便器の水を流す (リモコン便器洗浄) (オート便器洗浄)	24
やわらかな明かりで照らす (やわらかライト)	25
トイレに香りをひろげる (オートフレグランス)	26
トイレ室内をあたためる (室内暖房) (タイマー室内暖房) (冷込防止)	28
選べる節電	32
時間帯を指定して節電する (タイマー節電)	33
自動で節電する (おまかせ節電) (スーパーおまかせ節電)	35

お手入れ術



お手入れのしかた	37
ウォシュレット本体、便座・便ふた、リモコンのお手入れ	40
室内暖房フィルターのお手入れ	46
洗浄の水勢が弱くなったと感じたら	47

設定



設定を変えたいときは	48
リモコンの電子音を鳴らす／鳴らさない	48
便座・便ふたが自動で閉まるまでの時間を変える	48
便ふたを自動で開閉する／しない	49
自動で便ふたを開く／自動で便座・便ふたの両方を開く	49
自動で標準の脱臭をする／しない	50
自動でパワー脱臭する／しない	51
自動で便器洗浄するタイミングを変える	51
自動で便器洗浄する／しない	52
やわらかライトのミドルモードの明るさを切り替える	52
やわらかライトを使う／使わない (ウォシュレット側)	53
やわらかライトを使う／使わない (リモコン側)	53
オートフレグランスの開始タイミングを変える	54
リモコン操作面を自動で開閉する／しない	54

こんなときは



リモコンで操作できないときは	55
冬場の凍結を防ぐには	55
トイレを長期間使わないとき	57
脱臭が弱くなったなら	58
故障かな!?と思ったら	59

アフターサービス	67
仕様	68
交換部品・別売品	69
保証書	裏表紙

安全上のご注意

必ずお守りください。

この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

表示と意味



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例と意味



⊘ は、してはいけない「**禁止**」の内容です。左図は、「分解禁止」を示します。



ⓘ は、必ず実行していただく「**強制**」の内容です。左図は、「必ず守る」を示します。

警告

- ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない**
●感電の原因になります。
- 電源コードや便座コードを破損するようなことはしない**
引っ張らない、ねじらない、無理に曲げない、傷つけない、加工しない、加熱しない、重いものを載せない
●傷んだまま使用すると、火災、感電、ショートの原因になります。
- ガタついているコンセントは使わない**
●火災や感電の原因になります。
- コンセントや配線器具の定格を超える使いかたをしない**
●たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。
- 指定する電源（交流100V）以外では使用しない**
●火災の原因になります。
- 給水ホースと電源プラグ・コンセントを接触させない**
●結露などにより、火災や感電の原因になります。
- 電源プラグの刃などに付いたほこりは定期的に取り除き、根元まで確実に差し込む**
●火災や感電の原因になります。電源プラグを抜き、かわいた布でふいてください。
- アース（D種接地）工事がされていることを確認する**
●アース工事がされていないと故障や漏電のとき、感電の原因になります。アース工事は、お近くの工事店に依頼してください。
- 電源プラグを抜くときは、必ずプラグ本体を持って引き抜く**
●コードを引っ張ると電源プラグやコードが傷んで、火災や感電の原因になります。
- お手入れのときには必ず電源プラグをコンセントから抜く**
●感電の原因になります。
※「ノズルそうじスイッチ」機能使用時は除く
- 水道水および飲用可能な井戸水（地下水）以外は使用しない**
●皮膚の炎症などを起こす原因になります。

- 浴室など湿気の多い場所には設置しない**
●火災や感電の原因になります。
- ウォシュレット本体や電源プラグに水や洗剤をかけない**
●火災や感電の原因になります。
- ぬれた手でスイッチを操作しない**
●感電の原因になります。
- 絶対に分解したり、修理・改造は行わない**
●火災や感電の原因になります。
- 故障したままでウォシュレットを使い続けず**
●次のようなときは、電源プラグを抜き、止水栓を閉めて給水を止めてください。
故障とは...
・配管や製品から水漏れしている
・製品にひびや割れが入っている
・異音、異臭がしている
・製品から煙がでている
・製品が異常に熱い
●故障したまま使い続けると、火災や感電、室内浸水の原因になります。
[アフターサービス→67ページ](#)
- 微弱な信号を取り扱う電子機器・医療機器を近くで使用しない**
●誤作動などの影響を与え、事故の原因となるおそれがあります。当該の医療機器メーカーおよび販売業者に電波による影響についてご確認ください。
- 低温やけどに注意する**
●ながい時間便座に座るとは、便座の温度調節を「切」にしてください。
●次のような方が暖房便座や温風乾燥、室内暖房をご使用になるときは、周囲の方が便座の温度調節を「切」、乾燥、室内暖房の温度調節を「低」にしてください。
・お子様、お年寄りなど自分で適切な温度調節ができない方
・病氣の方、身体の不自由な方など思うとおりに動けない方
・眠気を誘う薬（睡眠薬、かぜ薬など）を服用された方、深酒をされた方、疲労の激しい方など眠り込むおそれのある方
- 逆流防止装置（バキュームブレーカー、Oリング）は水の安全を確保するために定期的な点検を行う**
●逆流防止装置（バキュームブレーカー、Oリング）が正常に機能しないと、状況によっては一度吐水した水が逆流する原因になります。
[定期点検情報→67ページ](#)
- 強い力や衝撃を与えない**
●ウォシュレット本体がはずれて落下し、転倒してけがをする原因になります。
※座る動作に障害のある方がご使用になる場合は、過剰な横荷重が加わることで、便座がはずれて転倒しけがをすることがありますので、固定部を専用部品に取り替えてください。（有料）取り替えはTOTOメンテナンス（株）修理受付センターへご依頼ください。
[定期点検情報→67ページ](#)
- 室内暖房本体に水や洗剤などをかけない**
●火災や感電の原因になります。

⚠ 注意



たばこなどの火気類を近づけない

- 火災の原因になります。



プラスチック部分 (ウォシュレット本体など) のお手入れをするときは、ウォシュレットクリーナーやうすめた台所用洗剤 (中性) を使用し、次のものは使わない

- 〔トイレ用洗剤、住宅用洗剤、ベンジン、シンナー、クレンザーおよびナイロンたわし など〕
- プラスチックを傷め、割れてけがをする原因になります。
- 給水ホースを傷め、水漏れの原因になります。



温風吹出口に指やものを入れたり、吹出口付近に近づかない

吹出口にものを置かない、手を置かない、衣服をかぶせない

- やけど、感電、焼損の原因になります。
- お子様やお年寄りを使用されるときは、十分注意してください。



便座・便ふたやウォシュレット本体の上に乗らない、重いものを載せない

- 割れたり、ウォシュレット本体がはずれて落下し、けがをする原因になります。



便座・便ふたを持って製品を持ち上げない

- ウォシュレット本体がはずれて落下し、けがをする原因になります。



ウォシュレット本体



長期間使用しないときは、電源プラグを抜く

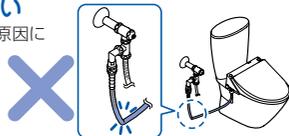
- 安全のために電源プラグを抜いてください。
- 再使用するときは、水が腐敗して皮膚の炎症などを起こす原因になりますので、再通水してご使用ください。

再通水のしかた→57ページ



給水ホースを折り曲げたり、つぶしたりしない

- 水漏れの原因になります。



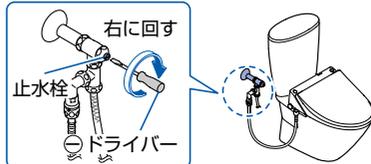
止水栓を開けたままで、給水フィルター付水抜栓をはずさない

- 水が噴き出します。

給水フィルター付水抜栓のお手入れ→47ページ



水漏れが発生したときは、止水栓を閉めて給水を止める



便器が詰まった場合は、電源プラグを抜き市販の吸引器 (ラバーカップ) で詰まりを除去する

- 電源プラグを抜かないとオート便器洗浄がはたらき、汚水があふれて室内浸水の原因になります。



給水フィルター付水抜栓を取り付けるときは確実に締める

- 確実に締めないとき水漏れの原因になります。

⚠ 注意



室内暖房吹出口近くに、可燃物や遮へい物などを置かない
特にトイレマットなどで吹出口をふさがない
室内暖房吹出口やすき間に指やピンや針金、金属物などの異物を入れない

吹出口にものを置かない、手や足などを置かない、衣服をかぶせない

- 火災の原因になります。
- 内部に触れ、感電やけが、やけどの原因になります。



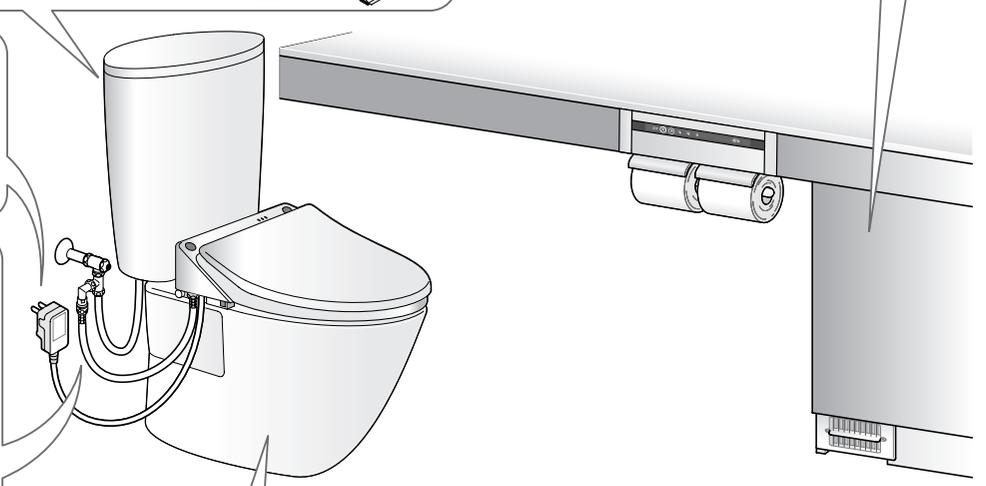
室内暖房吹出口に直接ふれない

- やけどの原因になります。



室内暖房を取りはずしたり、他の用途に使わない

- 火災の原因になります。



凍結による破損の予防を行う

- 凍結すると給水配管やウォシュレット本体内部が破損して、水漏れする原因になります。
- 暖房するなどしてトイレをあたためてください。

凍結による破損の予防→55、56ページ

使用上のご注意

次のことをお守りください。

傷つきや破損を防ぐために！

ウォシュレット本体、便座、便ふたなどプラスチック部分やリモコン、室内暖房はかわいた布やトイレ用ペーパーなどでふかない

お手入れのしかた→37ページ

水で濡らしたやわらかい布をよくしぼってふいてください。

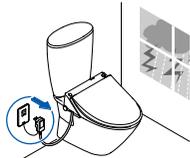


便ふたに寄りかからない



雷が発生しているときは…

電源プラグを抜く
故障の原因になります。

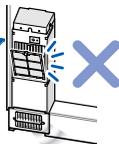


故障を防ぐために！

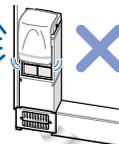
ウォシュレット本体やノズルに小便がかからないようにする



室内暖房のフィルターをはずして使わない



室内暖房のフィルターをふさがらない



室内暖房吹出口をふさがらない
故障や変色の原因になります。



リモコンの操作面に強い力を与えない
故障の原因になります。



リモコンの操作面を手で開いたり閉じたりしない
故障の原因になります。



誤動作などを防ぐために！

着座センサー、人体検知センサー及びリモコン送信部・受信部をおおわない

ウォシュレットが誤動作する原因になります。小さなお子様などが使用される場合は、センサーが検知されにくいことがあります。



着座センサーとは…

- 着座センサーは、人が座ったことを検知するものです。
- 着座センサーからは図のように赤外線が出ています。
- 使用状態によっては着座センサーがはたらきにくくなる場合があります。

59~66ページ



人体検知センサーとは…

- 人体検知センサーは2種類あります。
- 人体検知センサー-Aは熱の変化を検知するものです。
 - 夏場など室温が30℃を超えると検知しにくい場合があります。
 - 太陽光が直接センサー部に当たったり、トイレ室内に暖房機器があると熱でセンサーが誤検知し、便ふたが自動で開く場合があります。
 - トイレのドアが開いている場合にトイレの前を通過する人を検知する場合があります。
 - 人体検知センサー-Bは人が便器の前に立っていることを検知するものです。
 - 人体検知センサー-Bからは図のように赤外線が出ています。この赤外線の方向線上に人がくると検知します。



直射日光が当たらないようにする

変色や暖房便座の温度ムラが生じたり、リモコンでの作動不良や、温度の変化でウォシュレットが誤動作する原因になります。

ラジオなどはウォシュレットから離して使う

ラジオに雑音が入ることがあります。

便座の上に幼児用補助便座・やわらか補高便座などを置いて使用した場合は、使用後取りはずす

一部の機能が使用できなくなることがあります。

機能の紹介

洗浄機能		参照ページ
ワンダーウェーブおしり洗浄	1秒間に70回以上強い吐水と弱い吐水を繰り返す、ワンダーウェーブ洗浄。今までにない心地良い洗浄感でおしりを洗います。	18
ワンダーウェーブやわらか洗浄	さらになつぷり感が向上しました。	18
ワンダーウェーブビデ洗浄	やわらか・ビデ洗浄は旋回水流でやさしくワイドに洗いあげます。	18
洗浄位置調節	ノズルの位置が前後に調節できます。	18
水勢調節	おしり洗浄などの水勢の強弱を調節できます。	18
ムーブ洗浄	ノズルが前後に動き、広くまんべんなく洗います。	18・19
マッサージ洗浄	強弱をつけた水勢で洗います。	18・19

快適機能		参照ページ
暖房便座	便座をあたためます。	—
温風乾燥	ぬれた部分をかわかします。	18
温度調節	温水、便座、乾燥、室内暖房**の温度を調節できます。	20・21
脱臭	便器内のにおいを取ります。	22
パワー脱臭	吸い込み力をアップさせて便器内のにおいを取ります。	22
オートパワー脱臭	便座から立ち上がると自動でパワー脱臭を行います。	22
リモコン	ラクな姿勢で操作できます。	14・15
オート操作面開閉	人を検知して自動でリモコンの操作面を開閉します。	54
着座センサー	便座に座ると各機能がはたらきます。	8
リモコン便座・便ふた開閉	リモコンで便座・便ふたの開閉ができます。	23
オート開閉	人を検知して自動で便ふたを開閉します。	23
リモコン便器洗浄	リモコンで大・小便を流すことができます。	24
オート便器洗浄	便器から離れると自動で便器内を洗浄します。	24
室内暖房**	トイレ室内をあたためます。	28
タイマー室内暖房**	一度設定すると毎日その時間にトイレ室内をあたためます。(室内暖房時間は3・6・9時間のいずれかに設定できます。)	29・30
冷込防止**	室温が約5℃以下になると自動でトイレ室内をあたためます。	31
時計	リモコン表示部で現在時刻が確認できます。	14
オートフレグランス	心地良い香りが自動でトイレ室内を快適にします。	26・27
やわらかライト	人を検知してやわらかな光でトイレ室内を照らします。	25

**室内暖房付のみ

節電機能		参照ページ
タイマー節電	一度設定すると毎日その時間に便座ヒータが切れて節電します。(節電時間は、3・6・9時間のいずれかに設定できます。)	32~34
おまかせ節電	トイレをあまり使用しない時間帯を記憶して、自動で便座の温度を下げて節電します。	32・35・36
スーパーおまかせ節電	おまかせ節電しながら、使用しない時間は自動で便座のヒータを切って節電します。	32・35・36
運転入/切スイッチ	このスイッチを「切」にすることで暖房便座などの運転を停止して、こまめな節電ができます。	16

清潔機能		参照ページ
便座・便ふた着脱	便座・便ふたが簡単に取りはずせます。お掃除も簡単です。	41・42
ウォシュレット本体ワンタッチ着脱	ウォシュレット本体がワンタッチで取りはずせます。便器の奥まで簡単にお掃除できます。	43
抗菌	便座、スイッチなど直接肌がふれやすいところに抗菌処理をしています。便器も抗菌処理をしています。	12・67
セルフクリーニング	洗浄の前後に、ノズル先端部を自動でしっかり洗います。	—
ノズルまるごと洗浄	ノズルが伸出・収納するときに、ノズル本体をしっかりと洗います。	—
クリーンコートノズル	ノズル本体に汚れの付きにくいコーティングをしています。	40
ノズルそうじスイッチ	ノズルがお湯を出さずに伸出するので、お掃除もラクにできます。	44
クリーンコート便座	汚れをはじく効果の高い特殊樹脂により、便座の裏側に汚れが付きにくく、汚れてもサッとふき取れます。	2

はじめの設定一覧

各機能の工場出荷時の設定は以下のようになっています。

機能	はじめの設定	お好みで変更できる設定	参照ページ
温水温度			20
便座温度			21
乾燥温度		スイッチで、温度の調節ができます。	21
脱臭(標準の脱臭)	入	標準の脱臭の「入」「切」を設定できます。	22・50
オートパワー脱臭	入	オートパワー脱臭の「入」「切」を設定できます。	22・51
パワー脱臭	切	パワー脱臭の「入」「切」を設定できます。	22
オートフレグランス	便器に近づくと香る	オートフレグランスの開始タイミングを変更できます。	26・27
やわらかライト	入	やわらかライトの「入」「切」を設定できます。	25・53
		やわらかライトのミドルモードの明るさを切り替えることができます。	25・53
オート操作面開閉		オート操作面開閉の「入」「切」を設定できます。	54
オート開閉		オート開閉の「入」「切」を設定できます。	23・49
	便ふたが自動で閉まる時間：約90秒	便ふたが自動で閉まる時間を変更できます。(約6秒に変更できます。)	23・48
		便座と便ふたを自動で同時に開けることができます。	23・49
オート便器洗浄		オート洗浄の「入」「切」を設定できます。	24・52
		自動で洗浄する時間を変更できます。	24・51
室内暖房 ※1	切	室内暖房の「入」「切」を設定できます。	28
室内暖房温度 ※1			28
		スイッチで、温度の調節ができます。	
タイマー室内暖房 ※1	切	タイマー室内暖房の「入」「切」を設定できます。	29・30
		室内暖房時間を変更できます。	29・30
冷込防止 ※1	切	冷込防止の「入」「切」を設定できます。	31
タイマー節電	切	タイマー節電の「入」「切」を設定できます。	33・34
		節電時間を変更できます。	33・34
おまかせ節電・スーパーおまかせ節電	切	おまかせ節電・スーパーおまかせ節電の「入」「切」を設定できます。	35・36
		タイマー節電・スーパーおまかせ節電(おまかせ節電)の2つを同時に使うことができます。	36
電子音	入	電子音の「入」「切」を設定できます。	48

※1 室内暖房付きのみ

各部のなまえ

製品の品番・種類を記載しています。

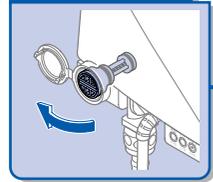
便ふたクッション

リモコン
14~15ページ参照

便ふた 抗菌

ウォシュレット本体

給水フィルター付
水抜栓 47ページ



※1
電源プラグ
16ページ

アース線

止水栓
17ページ

ノズル
(ノズルヘッド 抗菌)
44ページ

暖房便座 抗菌

人体検知センサーB
8ページ

着座センサー
8ページ

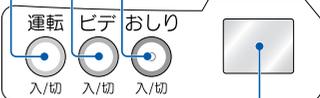
ノズルカバー

温風吹出口カバー

ウォシュレット本体操作部

運転入/切スイッチ 16ページ

※2
ビデ入/切スイッチ
おしり入/切スイッチ



やわらかライト 25ページ

※2 リモコンが使用できないときなどに使用します。

※1 室内暖房などの電源プラグは
手洗器下側にあります。
詳しくは「キャビネット部」
または「カウンター部」の
取扱説明書をご覧ください。

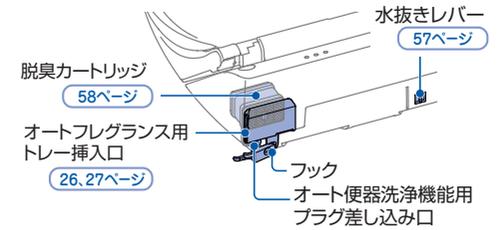
ウォシュレット本体表示部

運転ランプ 便座ランプ 節電ランプ

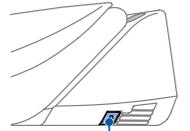


運転 便座 節電

ウォシュレット本体右後方部



ウォシュレット本体右側面

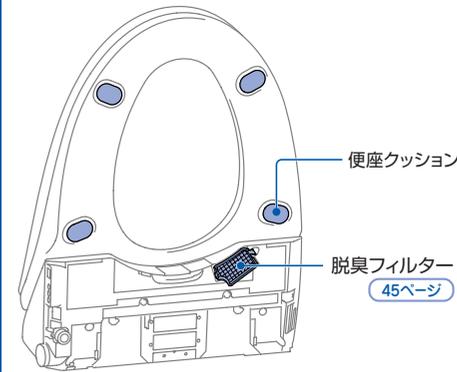


本体取りはずしボタン
43ページ

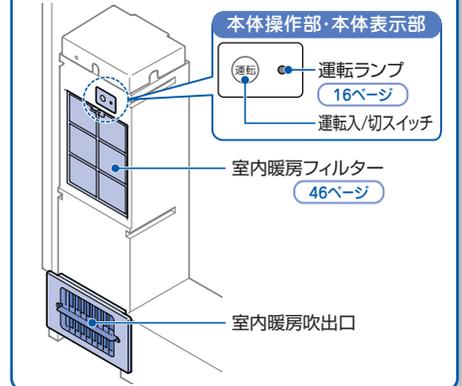
人体検知
センサーA
8ページ

リモコン受信部

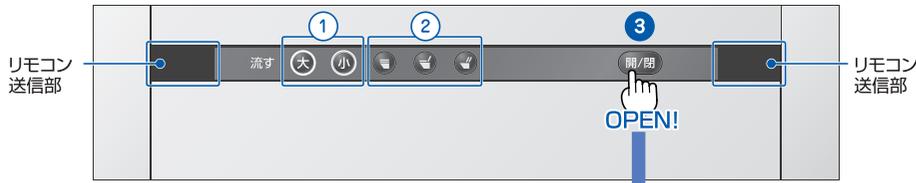
ウォシュレット本体底面



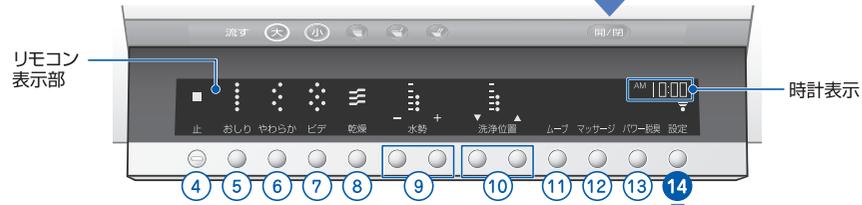
室内暖房



リモコン



操作面1面目



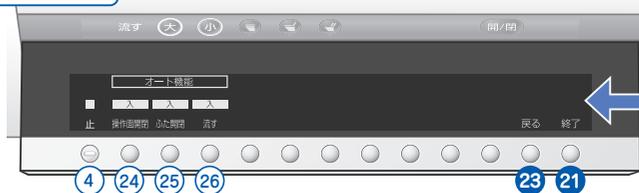
操作面2面目



そうじ用画面



オート機能入/切画面



各種設定画面



操作面3面目

- | | |
|--------------------|-----------------------|
| ① リモコン便器洗浄スイッチ | 24ページ |
| ② リモコン便座・便ふた開閉スイッチ | 23ページ |
| ③ リモコン操作面開閉スイッチ | リモコン操作面が開閉します |
| ④ 止スイッチ | 18ページ |
| ⑤ おしり洗浄スイッチ | 18ページ |
| ⑥ やわらか洗浄スイッチ | 18ページ |
| ⑦ ビデ洗浄スイッチ | 18ページ |
| ⑧ 乾燥スイッチ | 18ページ |
| ⑨ 水勢調節スイッチ | 18ページ |
| ⑩ 洗浄位置調節スイッチ | 18ページ |
| ⑪ ムーブ入/切スイッチ | 18, 19ページ |
| ⑫ マッサージ入/切スイッチ | 18, 19ページ |
| ⑬ パワー脱臭入/切スイッチ | 18, 19, 22ページ |
| ⑭ 設定スイッチ | 2面目へ切り替わります |
| ⑮ 温水温度調節スイッチ | 20ページ |
| ⑯ 便座温度調節スイッチ | 21ページ |
| ⑰ 乾燥温度調節スイッチ | 21ページ |
| ⑱ そうじスイッチ | 3面目そうじ用画面へ切り替わります |
| ⑲ オート機能入/切スイッチ | 3面目オート機能入/切画面へ切り替わります |
| ⑳ 各種設定スイッチ | 3面目各種設定画面へ切り替わります |
| ㉑ 終了スイッチ | 1面目へ戻ります |
| ⑳ 温水温度調節スイッチ | 20ページ |
| ㉒ ノズルそうじ入/切スイッチ | 44ページ |
| ㉓ 戻るスイッチ | 2面目へ戻ります |
| ㉔ リモコン操作面開閉入/切スイッチ | 54ページ |
| ㉕ ふた開閉入/切スイッチ | 49ページ |
| ㉖ 流す入/切スイッチ | 52ページ |
| ㉗ 時刻設定スイッチ | 17ページ |
| ㉘ おまかせ節電入/切スイッチ | 35, 36ページ |
| ㉙ タイマー節電入/切スイッチ | 33, 34ページ |
| ㉚ 室温入/切スイッチ | 28ページ |
| ㉛ 冷込防止入/切スイッチ | 31ページ |
| ㉜ タイマー室温入/切スイッチ | 29, 30ページ |
| ㉝ 室温温度調節スイッチ | 28ページ |

温度設定

おしりを洗ったり、かわかすことができます。

温水・便座・乾燥の温度調節をすることができます。

ノズルのそうじをすることができます。

オート開閉入/切やオート便器洗浄入/切などの設定ができます。

•時刻の設定ができます。
•タイマー節電やおまかせ節電の設定ができます。
•室内暖房やタイマー室暖、冷込防止の設定ができます。(室内暖房付のみ)

節電設定

室温設定

電子音

●リモコンのスイッチを押してウォシュレット本体が受け付けると電子音が鳴ります。電子音には3種類あります。

- ピッ ……スイッチを押してウォシュレット本体が受け付けたとき
- ピーッ ……「止」スイッチを押したときや、各機能(節電・ムーブなど)を「切」にしたときなど
- ピピッ ……温度調節スイッチを押して「高」位置にしたとき

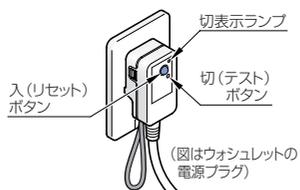
電子音が鳴らないようにしたいとき→48ページ

初めてお使いになるときの準備

1:電源を入れて準備する

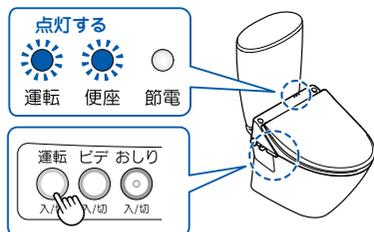
- ① 電源プラグをコンセントに差し込む
- 室内暖房などの電源プラグは手洗器下側にあります。
 - 詳しくは「キャビネット部」または「カウンター部」の取扱説明書をご覧ください。

- ② ウォシュレットの電源プラグは切表示ランプが消灯していることを確認する



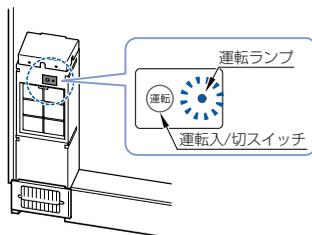
- 切表示ランプが点灯しているときは、「入(リセット)」ボタンを押すと消灯します。
- 電源プラグを入れて(または、電源プラグの「入(リセット)」ボタンを押して)約10~60秒間は準備運転を行うため、やわらかライトが点滅してお知らせします。

- ③ ウォシュレット本体表示部のランプを確認する



- 「運転」ランプが点灯していないと全機能が使用できません。(節電中は除きます。)
- 「運転」ランプが点灯していない場合は、ウォシュレット本体操作部の「運転入/切」を押してください。

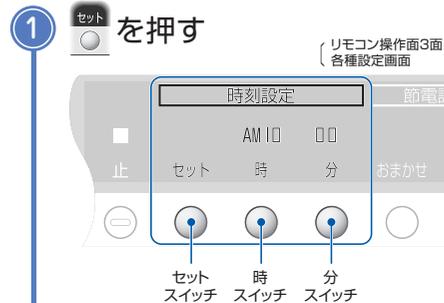
- ④ <室内暖房付のみ>
手洗器下側のキャビネットを開け室内暖房の「運転」ランプを確認する



- 「運転」ランプ(緑色)が点灯していないと室内暖房が使用できません。
- 「運転」ランプが点灯していない場合は、室内暖房の「運転」を押してください。

2:リモコンの時刻を合わせる

リモコン操作面3面目【各種設定画面】に切り替える
リモコン操作面の開けかた・画面の切り替えかた→14、15ページ



- 時刻表示が点滅します。

- ② 点滅中に **時**・**分** を押して時刻を合わせる

(例)午前10時15分に合わせる場合
時 を押して“AM10”に、**分** を押して“15”に合わせます。



- 設定中に約60秒間以上何もしないと、表示中の時刻に設定されます。やり直すときは、手順①から再度設定してください。

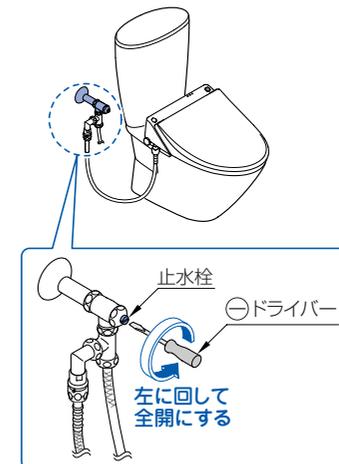
- ③ **セット** を押す



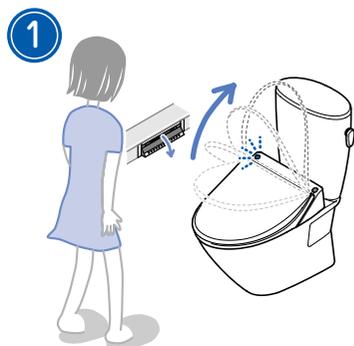
- リモコン表示部に時刻が表示されます。

3:止水栓を開ける

- ① 止水栓を全開にする
⊖ドライバーで開けてください。



標準的な使いかた



1 便器に近づく

↓
便ふたが自動で開きます。

↓
リモコン操作面が自動で開きます。

※リモコン操作面は便器先端まで近づかないと開きません。

※リモコンの(開/閉)スイッチを押して、手動でリモコン操作面を開閉することもできます。

便座・便ふたの開閉のしかた→23ページ

- オートフレグランスがはじまります。
- 脱臭がはじまります。



2 便座に座る

着座センサーがはたらき、各機能が使えるようになります。

- 汚れが入らないように、温風吹出口カバーを閉める音がします。
- 快適にお湯を出す準備のため、ノズル付近から便器内に数秒間水が出ます。



3 洗う・かわかす・止める

リモコンで操作します。

- ウォシュレットは、水道水または飲用可能な井戸水を直接使用しています。(ロータンクの水を使用することはありません。)

アドバイス

便座には深く腰掛けましょう！
洗浄の位置が合いやすく、水の飛び散りが少なくなります。

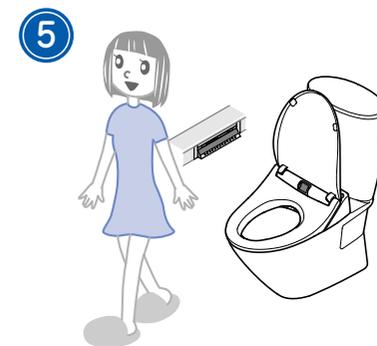


4 便座から立ち上がる

- オートパワー脱臭がはじまります。約60秒後に止まります。
- ノズルが少し出た状態で水が約30秒出た後、戻ります。※その後、温風吹出口カバーが開閉します。※毎回清潔にご使用いただくためにノズル内の残水を抜いています。

約5秒後に自動で便器洗浄します。

水の流しかた→24ページ



5 便器から離れる

↓
約90秒後に自動で便ふたとリモコン操作面が閉まります。

便座・便ふたの開閉のしかた→23ページ

リモコンでの操作



止スイッチ
おしり洗浄、やわらか洗浄、ピテ洗浄、乾燥を止めます。

おしり洗浄スイッチ
おしりを洗います。
ムーブ洗浄 19ページ参照

ピテ洗浄スイッチ
ピテとして使えます。
ムーブ洗浄 19ページ参照

やわらか洗浄スイッチ
ソフトな水流でおしりを洗います。
ムーブ洗浄 19ページ参照

水勢調節スイッチ
お好みの水勢を5段階で調節できます。

乾燥スイッチ
温風を当て、ぬれた部分をさらりとさせます。トイレットペーパーで軽く水滴をとると早くかわきます。

洗浄位置調節スイッチ
お好みの洗浄位置を5段階で調節できます。

パワー脱臭入/切スイッチ
便座に座ってにおいが気になるときに、吸い込む力をアップさせて便器内のおいを取り除きます。
22ページ

設定スイッチ
リモコン本体の操作画面が切り替わります。
14, 15ページ

さらに快適な機能

ムーブ洗浄

ノズルが前後に動き、広くまんべんなく洗います。

- 1 おしり やわらか ピテ 使用するスイッチを押す
- 2 **ムーブ** を押す
ムーブ洗浄をします。
- 3 もう一度 **ムーブ** を押す
ムーブ洗浄をやめます。

マッサージ洗浄

強弱をつけた水勢で洗います。

- 1 おしり やわらか ピテ 使用するスイッチを押す
- 2 **マッサージ** を押す
マッサージ洗浄をします。
- 3 もう一度 **マッサージ** を押す
マッサージ洗浄をやめます。

快適な機能

温度を調節する

温水、便座、乾燥の温度はリモコンで調節できます。お好みの温度でご使用ください。

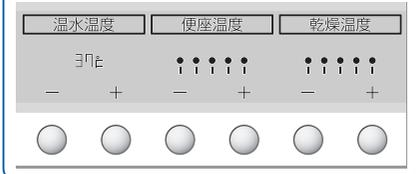
リモコン操作面2画面目に切り替える

リモコン操作面の開けた・画面の切り替えかた
→14、15ページ

〔リモコン操作面2画面目〕



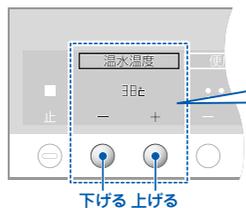
温度設定スイッチ部



温水の温度を調節する

温水温度スイッチ

30~40℃の間で温水温度を調節できます。



下げる 上げる

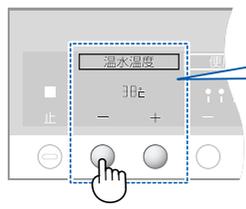


設定温度が表示されます。

終了を押すと操作面1画面目に戻ります。

温水の温度を「切」にする

「切」にする場合は、「切」が表示されるまで を押してください。



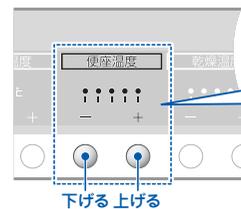
「切」が表示されます。

終了を押すと操作面1画面目に戻ります。

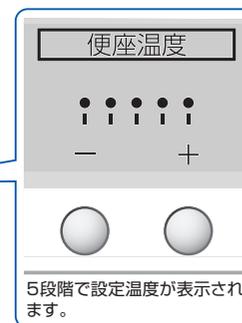
便座の温度を調節する

便座温度スイッチ

便座の温度を5段階で調節できます。



下げる 上げる

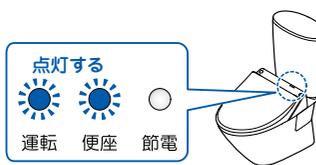


5段階で設定温度が表示されます。

終了を押すと操作面1画面目に戻ります。

ここで確認! ウォシュレット本体表示部

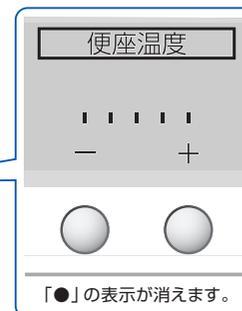
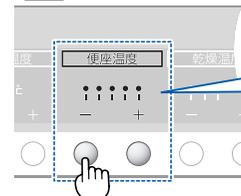
便座ヒーターが「入」になるとウォシュレット本体表示部の「便座」ランプが点灯します。



点灯する
運転 便座 節電

便座の温度を「切」にする

「切」にする場合は、「●」が消えるまで を押してください。



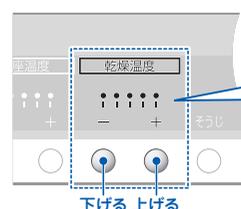
「●」の表示が消えます。

終了を押すと操作面1画面目に戻ります。

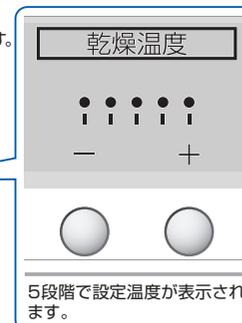
乾燥の温度を調節する

乾燥温度スイッチ

乾燥時の温風温度を5段階で調節できます。



下げる 上げる



5段階で設定温度が表示されます。

終了を押すと操作面1画面目に戻ります。

脱臭する 脱臭には **標準の脱臭** **パワー脱臭** **オートパワー脱臭** の3通りがあります。

標準の脱臭、オートパワー脱臭の使いかた

便座から立ち上がるとオートパワー脱臭がはたらいて、便器内のおいを取ります。

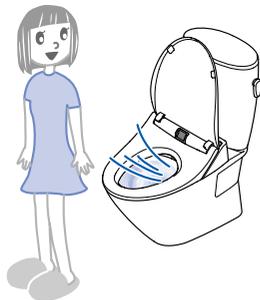
1 便器に近づく

標準の脱臭を始めます。



2 便座から立ち上がる

オートパワー脱臭を始めます。
約60秒後に自動で止まります。



パワー脱臭の使いかた

便座に座って、においが気になるときに、吸い込む力をアップさせて便器内のおいを取ります。

アドバイス •パワー脱臭は便座に座らないとはたらきません。
いったん便座に座れば、立ち上がった後も約60秒間はスイッチを受け付けます。

1 リモコンの操作面1面目 **パワー脱臭** を押す

パワー脱臭を始めます。



2 もう一度リモコンの **標準脱臭** を押す

標準の脱臭に戻ります。

アドバイス

- **パワー脱臭** を切らずに立ち上がった場合は、約1分後に止まります。

[標準の脱臭をやめる→50ページ](#)

[オートパワー脱臭をやめる→51ページ](#)

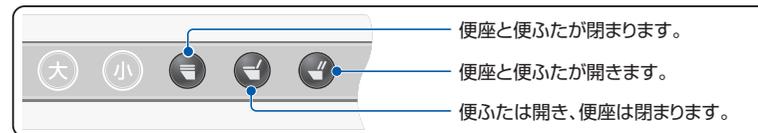
便座・便ふたを開閉する 便座・便ふたの開閉は **リモコン開閉** **オート開閉** の2通りがあります。

リモコン便座・便ふた開閉の使いかた

リモコンのスイッチで便座・便ふたの開閉ができます。(オート開閉が「入」でもリモコンで開閉できます。)

リモコンの **便座開閉** **便ふた開閉** を押す

便座・便ふたが開閉します。



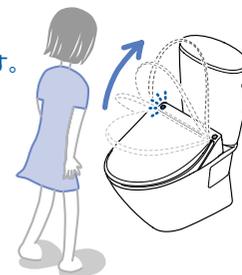
便座と便ふたが閉まります。

便座と便ふたが開きます。

便ふたは開き、便座は閉まります。

オート開閉の使いかた

便器に近づくと便ふたが自動で開き、便器から離れると便ふたが自動で閉まります。
便ふたをリモコンや手で閉じたときは、約10秒間便ふたは自動で開きません。
(便ふたが繰り返し開かないようにしています。)



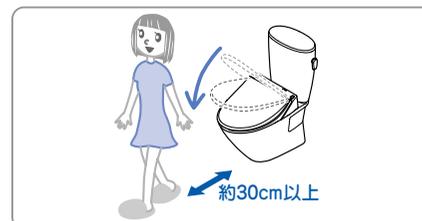
1 便器に近づく

便ふたが自動で開きます。

- 人体検知センサーで人を検知して、便ふたが自動で開きます。

2 便座を使用するとき

- 便座に座った時間が【6秒以上のとき】
便器から約**30cm以上**離れると便ふたは約**90秒後**に自動で閉まります。
【6秒満たないとき】
便器から約**30cm以上**離れると便ふたは約**5分後**に自動で閉まります。



便ふたが自動で閉まります。

[便ふたが自動で開閉するのをやめる→49ページ](#)

[便ふたが自動で閉まる時間を変える→48ページ](#)

[自動で便座・便ふたを開閉する→49ページ](#)

2 立って小便をするとき

- 便座はリモコンで開けてください。
自動で開けることもできます [49ページ](#)
- 便座・便ふたを開けて便器の前に立った時間が【6秒以上のとき】
便器から約**30cm以上**離れると便座・便ふたは約**90秒後**に自動で閉まります。
【6秒満たないとき】
便器から約**30cm以上**離れると便座・便ふたは約**5分後**に自動で閉まります。



便座・便ふたが自動で閉まります。

便器の水を流す

水の流しかたには **リモコン便器洗浄** **オート便器洗浄** の2通りがあります。

リモコン便器洗浄の使いかた

リモコンのスイッチで大・小便を流すことができます。(オート便器洗浄が「入」でもリモコンで流すことができます。) 大小のスイッチを使い分けると節水になります。

- リモコンの **大** または **小** を押す
- 便器洗浄します。



オート便器洗浄の使いかた

便器から離れると自動で便器洗浄を行います。(流し忘れを防止します。)

便座を使用するとき

- 便座に6秒以上座らないと、自動で便器洗浄しません。

便座から立ち上がると約5秒後に自動で便器洗浄します。



アドバイス

- 便器洗浄後、約60秒はオート便器洗浄しません。リモコンのスイッチで流してください。

- 便座に座った時間により大・小洗浄が切り替わります。
約6~30秒の場合…「小洗浄」
約30秒以上の場合…「大洗浄」

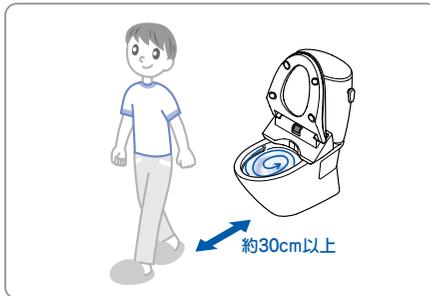
自動で洗浄するタイミングを変えたいとき→51ページ

オート便器洗浄を使わないとき→52ページ

立って小便をするとき

- 便器の前に6秒以上立たないと、自動で便器洗浄しません。

小便後、便器から約30cm以上離れると約3秒後に自動で「小洗浄」します。



アドバイス

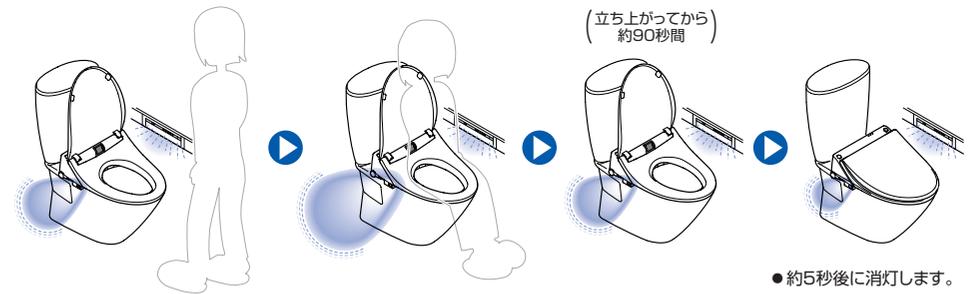
- 便器洗浄後、約60秒はオート便器洗浄しません。リモコンのスイッチで操作してください。

やわらかな明かりで照らす(やわらかライト)

やわらかな光でトイレ室内を演出します。※主照明は別途必要です。

座って用便するとき

	便器に近づく	便座に座る	便座から立ちあがる	消灯のお知らせ
便器	ミドルモード点灯	ハイモード点灯	ミドルモード点灯	ローモード点灯
リモコン	ハイモード点灯	ハイモード点灯	ハイモード点灯	ローモード点灯



立って小便するとき

	便器に近づいたとき	小便中	便座から30cm以上離れる	消灯のお知らせ
便器	ミドルモード点灯	ミドルモード点灯	ミドルモード点灯	ローモード点灯
リモコン	ハイモード点灯	ハイモード点灯	ハイモード点灯	ローモード点灯

やわらかライトのミドルモードの明るさを切り替えるとき→52ページ

やわらかライトを使わないとき→53ページ

(離れてから 約90秒間)

- 約5秒後に消灯します。

トイレに香りをひろげる(オートフレグランス)

便器に近づくと、自動で心地良い香りを風にのせて、トイレ室内を快適にします。

オートフレグランスの開始タイミングを変更したいとき→54ページ

注意

- フレグランスセット同梱の取付説明書をよく読んで正しくお使いください。
- 他のフレグランスオイル等は使用しないでください。
(市販のアロマオイルなどを使用すると、異臭やウォシュレットの故障の原因になります。)

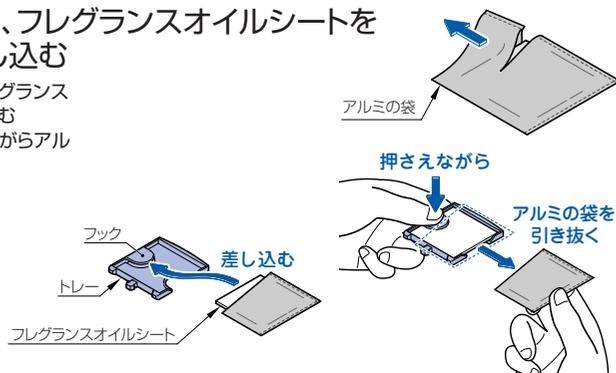
はじめて取り付けるとき

はじめはトレーは取り付けられていません。
オイルが手につかないようにご注意ください。ついた場合は水でよく洗ってください。
アルミの袋で手を切らないようにご注意ください。

① フレグランスセットからフレグランスオイルシートとトレーを取り出す

② アルミの袋を開けて、フレグランスオイルシートをトレーのフックに差し込む

- アルミの袋に入ったまま、フレグランスオイルシートをトレーに差し込む
- トレーのフックを指で押さえながらアルミの袋を引き抜く

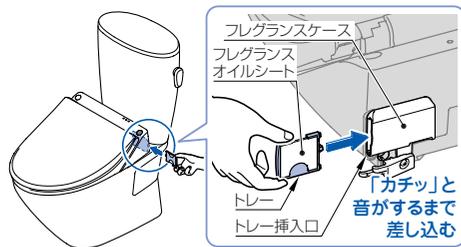


③ トレーを取り付ける

- ウォシュレット本体のトレー挿入口に「カチッ」と音がするまでトレーを差し込む

アドバイス

- トイレ環境などで、フレグランスの香りの強さが異なります。
香りが弱く感じる場合は、パワー脱臭を使用することで香りを強くすることもできます。
※便座に座らないとパワー脱臭は使用できません。



フレグランスオイルシートについて

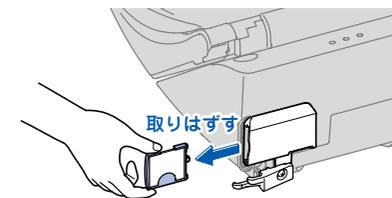
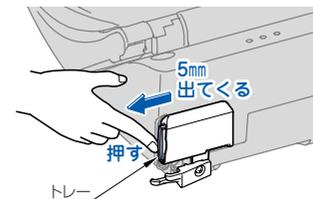
- フレグランスオイルシートの交換の目安は約20日間です。
- 香りが弱くなった場合は、新しいフレグランスオイルシートに交換してください。 **交換部品/別売品**
- フレグランスオイルシートを使い終わった場合は、新しいものをご購入ください。 **70ページ**

フレグランスオイルシートを交換する

オイルが手につかないようにご注意ください。ついた場合は水でよく洗ってください。
取りはずしたフレグランスオイルシートは可燃物ゴミとして処理してください。

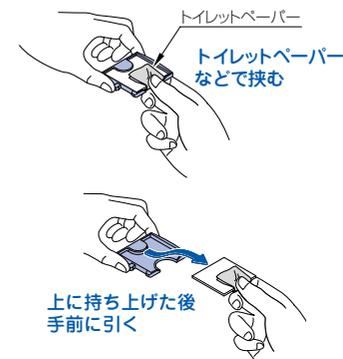
① トレーをウォシュレット本体から取りはずす

- トレーを指で押すと、約5mm出てきます。



② フレグランスオイルシートをトレーから取りはずす

- トイレットペーパーなどでフレグランスオイルシートをはさむ
- フレグランスオイルシートを上を持ち上げた後、手前に引く



③ 新しいフレグランスオイルシートをトレーに取り付ける

「はじめて取り付けるとき」 **26ページ** 手順②をご覧ください。

④ トレーを取り付ける

「はじめて取り付けるとき」 **26ページ** 手順③をご覧ください。

トイレ室内をあたためる（室内暖房付のみ）

室内暖房する

トイレ室内をあたためます。

リモコン操作面3画面目【各種設定画面】に切り替える

リモコン操作面の開けかた・画面の切り替えかた→14、15ページ

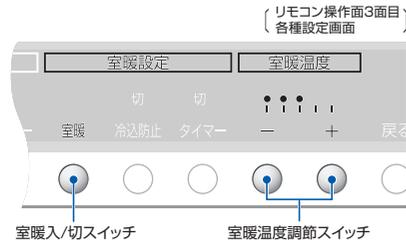
室温 を押す

室内暖房をはじめます。

- キャビネット部下側から温風が出ます。

アドバイス

- 暖房を始めてから12時間たつと自動で止まります。（切り忘れ防止）
- 室温が設定温度（上限は約25℃）以上のときは、約70秒間風が出て、自動で止まります。



温度を調節する

リモコン操作面3画面目【各種設定画面】に切り替える

リモコン操作面の開けかた・画面の切り替えかた→14、15ページ

- + を押して温度を調節する

- 室内暖房の温度を5段階で調節できます。



室内暖房を切るときは

リモコン操作面3画面目【各種設定画面】に切り替える

リモコン操作面の開けかた・画面の切り替えかた→14、15ページ

室温 を押す

約10秒後に自動で止まります。

室内暖房について

- 室内暖房を使用することで、室温+約15℃でトイレ室内をあたためることができます。（当社試験条件で、室温5℃のときの1時間後の温度
トイレ寸法：1200mm（幅）×1700mm（奥行き）×2400mm（高さ）
- 室内の広さ、壁・床質、建築構造、外気温などの条件により、設定温度まで室温が上昇しないことがあります。

タイマーで室内暖房する

タイマー室内暖房とは・・・

一度設定すると、毎日その時間に自動でトイレ室内をあたためます。室内暖房時間は、3・6・9時間のいずれかに設定できます。時計機能を使って、いつでも開始時刻を変更できます。

例えば・・・午前5時から8時まで（3時間）室内暖房する場合

- 1 リモコンで室内暖房時間と開始時刻を設定します。
- 1 室内暖房時間「3」を選ぶ
- 2 開始時刻を設定する

完了 開始時刻に合わせて、タイマー室内暖房がはたらきます。

現在時刻の設定ができていないと、タイマーは開始しません。

時刻の合わせかた→17ページ

開始時刻を設定している最中に約60秒間放置すると、点滅中の表示で設定されます。設定し直すときは、最初からやり直してください。

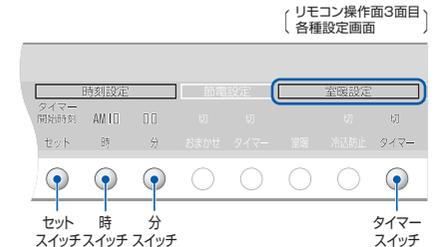
（例）午前5時から8時まで（3時間）室内暖房をする場合

1 <室内暖房をする時間の設定>

リモコン操作面3画面目【各種設定画面】に切り替える

リモコン操作面の開けかた・画面の切り替えかた→14、15ページ

室温設定 タイマー を、「3」が表示されるまで繰り返し押す



2 <室内暖房を開始する時間の設定>

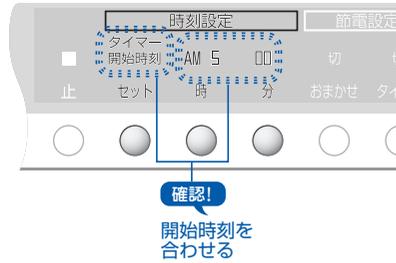
時刻設定 セット を押す

- リモコン表示部に「タイマー開始時刻」と「設定されている開始時刻」が点滅します。



3 点滅中に「時刻設定」の時・分を押して開始時刻を合わせる

- 「時」を押して「AM 5」に、「分」を押して「00」に合わせてください。



4 「時刻設定」の「セット」を押す

設定が完了しました。

- リモコン表示部に「タイマー開始時刻」「タイマー時間」が表示され、約5秒後に現在時刻に戻ります。

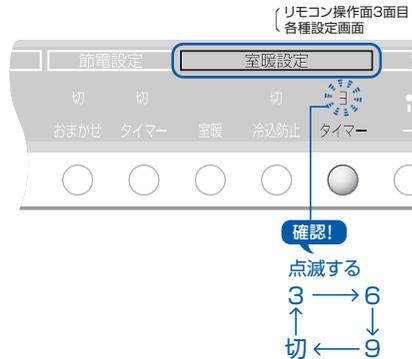
室内暖房時間の変更

3・6・9時間のいずれかに設定を変更できます。

1 リモコン操作面3画面目【各種設定画面】に切り替える

リモコン操作面の開けた・画面の切り替えかた→14、15ページ

設定したい時間が表示されるまで「室暖設定」の「タイマー」を繰り返し押す



2 「時刻設定」の「セット」を2回押す

設定が完了しました。

- リモコン表示部に「タイマー開始時刻」「タイマー時間」が表示され、約5秒後に現在時刻に戻ります。

タイマー室内暖房を使わないとき

リモコン操作面3画面目【各種設定画面】に切り替える

リモコン操作面の開けた・画面の切り替えかた→14、15ページ

「室暖設定」の「タイマー」を「切」が表示されるまで繰り返し押す



設定が完了しました。
タイマー室内暖房をやめます。

冷込防止の使いかた

室温が約5℃以下になると自動で暖房をはじめ、約7～10℃(当社試験条件による)で暖房を停止します。

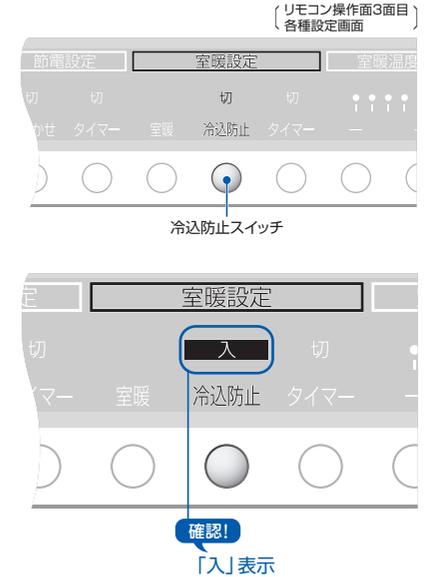
アドバイス

- 室温が5℃以下になるおそれのある場合は、凍結防止のため冷込防止を行ってください。

リモコン操作面3画面目【各種設定画面】に切り替える

リモコン操作面の開けた・画面の切り替えかた→14、15ページ

「冷込防止」を「入」が表示されるまで繰り返し押す



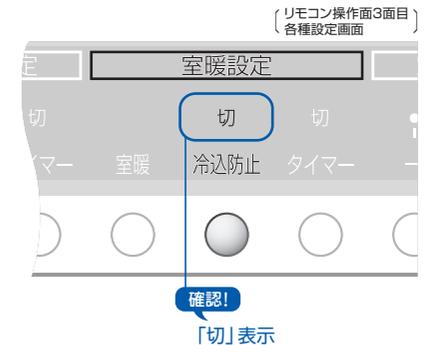
設定が完了しました。
室温が約5℃以下になると自動で室内暖房を始めます。

冷込防止を使わないとき

リモコン操作面3画面目【各種設定画面】に切り替える

リモコン操作面の開けた・画面の切り替えかた→14、15ページ

「冷込防止」を「切」が表示されるまで繰り返し押す



設定が完了しました。
冷込防止をやめます。

選べる節電

あなたに最適な節電を選んで設定してください。
節電中でもウォシュレットを使用できます。(便座に座ると一時的に温かくなります。)

ウォシュレットが自動でする節電です

みんな寝ている夜中や
早朝の電気がもったいない!

おまかせ節電

トイレを使用した時間帯をウォシュレットが記憶していき、あまり使用しない時間帯を見つけ、自動で便座の温度を下げて(約26℃)節電します。

例) 21:00から6:00頃まであまり使用しない場合



設定のしかた→35ページ

使っていない時間には、
こまめにヒーターを切りたい!

スーパーおまかせ節電

おまかせ節電しながら使用しない時間は、自動で便座のヒータを切って節電します。

例) 0:00から4:00頃まで使用しない場合



設定のしかた→35ページ

お客様が設定する節電です

勤めがあるので、毎日
決まった時間帯に家を空ける

タイマー節電

一度設定すると、毎日その時間に自動で便座ヒータを切って節電します。
タイマー節電時間は、3・6・9時間のいずれかに設定できます。

例) 8:00から17:00まで使用しない場合



設定のしかた→33ページ

スーパーおまかせ節電(おまかせ節電)と
タイマー節電を同時に使うことができます

タイマー節電+スーパーおまかせ節電

タイマー節電中でないときに、スーパーおまかせ節電がはたらいて、節電します。

例) 「タイマー節電」と「スーパーおまかせ節電」の例を組み合わせた場合



設定のしかた→36ページ

時間帯を指定して節電する(タイマー節電)

現在時刻の設定ができていないと、タイマーは開始しません。
開始時刻を設定している最中に約60秒間放置すると、点滅中の表示で設定されます。設定し直すときは、最初からやり直してください。

(例) 午前1時から7時まで(6時間)節電をする場合

1 <節電時間の設定>

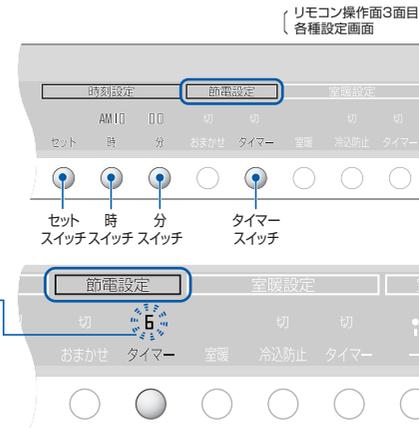
リモコン操作面3面目【各種設定画面】に切り替える

リモコン操作面の開けかた・画面の切り替えかた→14、15ページ

節電設定 を「6」が

表示されるまで繰り返し押す

確認!
点滅する
3 → 6
↑ ↓
切 ← 9



2 <タイマー開始時刻の設定>

時刻設定 を押す

●リモコン表示部に「タイマー開始時刻」と「設定されている開始時刻」が点滅します。

確認! 点滅する



3 点滅中に を押して

開始時刻を合わせる

● を押して「AM 1」に、 を押して「00」に
合わせてください。

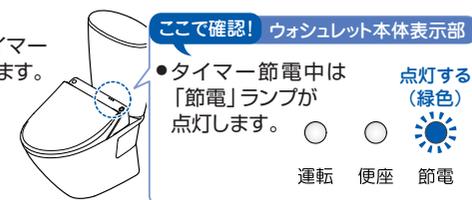
確認!
開始時刻を合わせる



4 時刻設定 を押す

設定が完了しました。

●リモコン表示部に「タイマー開始時刻」「タイマー時間」が表示され、約5秒後に現在時刻に戻ります。



節電時間の変更

3・6・9時間のいずれかに設定を変更できます。

1 リモコン操作面3面目【各種設定画面】に切り替える

リモコン操作面の開けかた・画面の切り替えかた→14、15ページ

設定したい時間が表示される
まで「節電設定」を繰り返し押す



確認!
点滅する
3 → 6
↑ ↓
切 ← 9

2 時刻設定を2回押す

設定が完了しました。

- リモコン表示部に「タイマー開始時刻」「タイマー時間」が表示され、約5秒後に現在時刻に戻ります。

タイマー節電を使わないとき

1 リモコン操作面3面目【各種設定画面】に切り替える

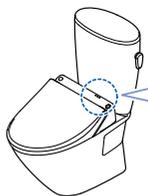
リモコン操作面の開けかた・画面の切り替えかた→14、15ページ

「節電設定」を「切」が表示される
まで繰り返し押す



確認!
「切」の表示

設定が完了しました
タイマー節電をやめます。



ここで確認! ウォシュレット本体表示部

- 「運転」ランプ、「便座」ランプが点灯します。

点灯する
運転 便座 節電

自動で節電する(おまかせ節電・スーパーおまかせ節電)

おまかせ節電をする

1 リモコン操作面3面目【各種設定画面】に切り替える

リモコン操作面の開けかた・画面の切り替えかた→14、15ページ

「おまかせ」を「おまかせ」が表示される
まで繰り返し押す



おまかせスイッチ

設定が完了しました。
自動で便座の温度を下げて、節電します。

アドバイス

- トイレをあまり使用しない時間帯をみつけるまで、2~3日かかります。その間は徐々に節電をしていきます。



ここで確認! ウォシュレット本体表示部

- あまり使用しない時間帯になると「便座」ランプ、「節電」ランプが点灯します。

点灯する
(緑色) (オレンジ色)
運転 便座 節電

スーパーおまかせ節電をする

1 リモコン操作面3面目【各種設定画面】に切り替える

リモコン操作面の開けかた・画面の切り替えかた→14、15ページ

「おまかせ」を「スーパーおまかせ」が表示される
まで繰り返し押す



スーパーおまかせスイッチ

設定が完了しました。
自動で便座の温度を下げてリヒータを切って、節電します。

アドバイス

- トイレをあまり使用しない時間帯をみつけるまで、2~3日かかります。その間は徐々に節電をしていきます。
- トイレを使用しない時間帯をみつけるまで、約10日かかります。



ここで確認! ウォシュレット本体表示部

- 使用しない時間帯になると「節電」ランプが点灯します。

※あまり使用しない時間帯はおまかせ節電と同様です。

点灯する
(オレンジ色)
運転 便座 節電

おまかせ節電・スーパーおまかせ節電を使わないとき

リモコン操作面3画面目【各種設定画面】に切り替える

リモコン操作面の開けかた・画面の切り替えかた→14、15ページ

「おまかせ」を「切」が表示されるまで

繰り返し押す



おまかせスイッチ

設定が完了しました。
おまかせ節電・スーパーおまかせ節電をやめます。



確認!

「切」表示



ここで確認! ウォシュレット本体表示部

- 「運転」ランプ、「便座」ランプが点灯します。



タイマー節電とスーパーおまかせ節電(おまかせ節電)を同時に使うとき

スイッチを押す順番はどちらが先でもかまいません。

1 タイマー節電の節電時間と開始時刻を設定する

タイマー節電のしかた→33ページ

2 「おまかせ」を押して設定する

おまかせ節電のしかた→35ページ

スーパーおまかせ節電のしかた→35ページ

かしこく節電

- 温度調節を低めにしましょう
寒さを感じない範囲で、温度を低めに調節すると節電になります。
- 便ふたを閉めましょう
便ふたを開けておくと便座表面の熱が逃げにくくなり節電になります。
- 長時間使用しないときは「運転入/切」スイッチを「切」にしましょう

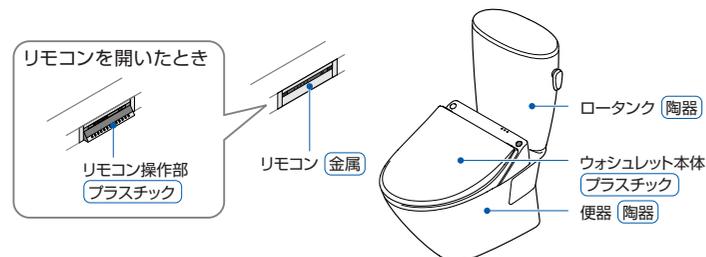
「運転入/切」を「切」にしておくと節電になります。

お手入れのしかた

お手入れの前に

ピカピカの便器や便座で、イメージアップ
便器や便座をピカピカにしておくと、それだけで印象がワンランクアップします。

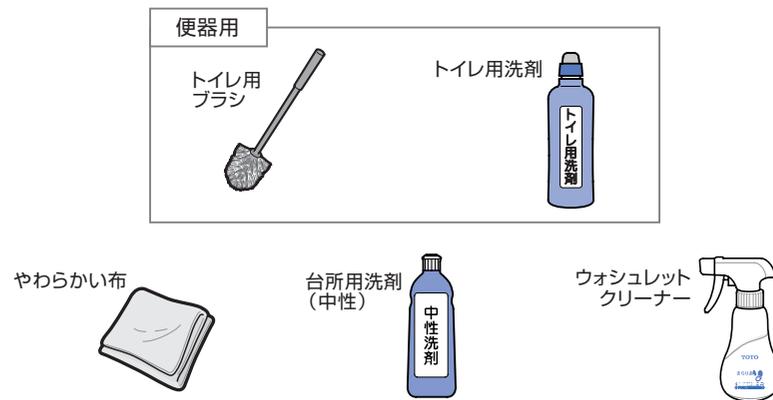
掃除をラクにするコツ
便器や便座の汚れ、結露や床にこぼれた小水などは、気が付いたらサッとふき取る習慣をつけましょう。家族の協力も得て、気づいた人がその場で掃除をすることがポイントです。



ご注意 掃除方法も使いかたを間違えると傷つけてしまいます。下記の道具・洗剤は使用しないでください。

プラスチック(樹脂)部分・ゴム部分	シンナー、ベンジン、クレンザー、ナイロンたわし、かわいた布、トイレトペーパー
陶器部分	強酸性・強アルカリ性・研磨剤入りの洗剤、金属ブラシ、研磨入りナイロンたわし
金属部分	たわし、ナイロンたわし、クレンザー、みがき粉、粗い粒子を含む洗剤 シンナー、ベンジン、塩素系洗剤、強アルカリ性薬品

日常のお手入れならこの道具(基本道具)

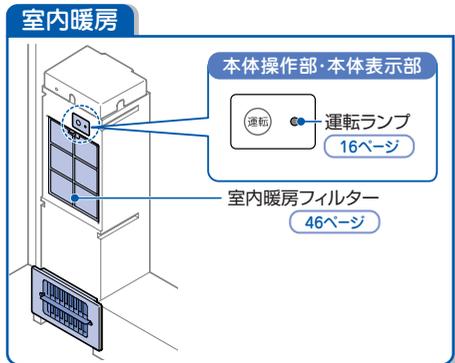
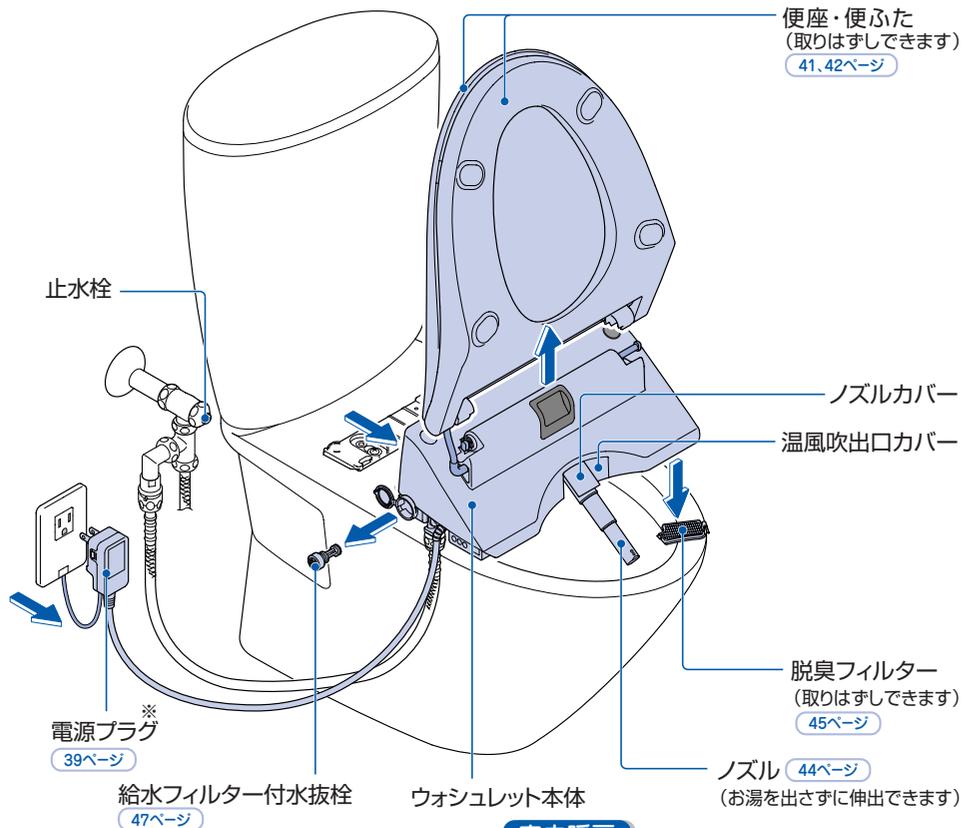


各部分を取りはずして、すみずみまでお手入れができます

ご注意 お手入れのときには安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。

※「ノズルそうじスイッチ」使用時は除きます。

※電源プラグを入れて（または電源プラグの「入（リセット）」ボタンを押して）約10～60秒間は準備運転を行うため、その間、便ふたは「オート開」しません。（やわらかライトが点滅してお知らせします。）リモコンで操作してください。

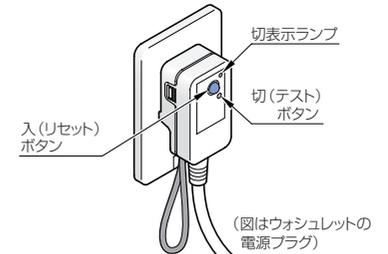


※室内暖房などの電源プラグは手洗器下側にあります。詳しくは「キャビネット部」または「カウンター部」の取扱説明書をご覧ください。

電源プラグのお手入れと点検

電源プラグは月に1回程度、正常に作動することを確認してください。

- 1 電源プラグを抜く
 - 室内暖房などの電源プラグは手洗器下側にあります。詳しくは「キャビネット部」または「カウンター部」の取扱説明書をご覧ください。
- 2 掃除をする
 - 電源プラグの刃などについたほこりをかわいた布で取り除いてください。
- 3 電源プラグを差し込む
 - 根元まで確実に差し込んでください。
- 4 ウォシュレットの電源プラグを点検する
 - 「切（テスト）」ボタンを押す
 - （切表示）ランプが点灯します。
 - 「入（リセット）」ボタンを押す
 - （切表示）ランプが消灯します。



以上のように作動すれば正常です。

※電源プラグを入れて（または電源プラグの「入（リセット）」ボタンを押して）約10～60秒間は準備運転を行うため、その間、便ふたは「オート開」しません。（やわらかライトが点滅してお知らせします。）リモコンで操作してください。

お手入れ術

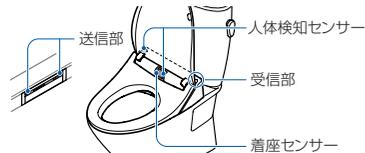
ウォシュレット本体、便座・便ふた、リモコンのお手入れ

ウォシュレット本体・便座・便ふた、リモコンのお手入れ

- 1 電源プラグを抜く
- 2 水でぬらしたやわらかい布をよくしぼってふく
- 3 電源プラグを差し込む

着座センサー、人体検知センサー、リモコン送信部・受信部をきれいにしましょう！

汚れていると各機能が作動しないことがあります。



気を付けていただきたいこと

- 製品はプラスチックでできていますので、かわいた布やトイレトーパーなどでふかないでください。傷つきの原因になります。
- また、便座裏面、ノズル本体は汚れをはじく効果が低下します。
- ウォシュレットは電気製品です。内部に水が入らないよう十分に気を付けてください。
- 洗剤がウォシュレット本体と便器のすき間に残らないようしっかりふき取ってください。
- 便器が汚れたときは、トイレ用ブラシやスポンジで水洗いしてください。
- また、便器に着いた洗剤は確実にふき取ってください。
- (便器用洗剤などの気化ガスがウォシュレット本体内に入り、故障の原因となります。)
- ノズルカバーや温風吹出口カバーを無理な力で押ししたり、引っ張ったりしないでください。(破損や故障の原因になります。)
- 温風吹出口カバーを手で開けると最後まで閉まらない場合があります。
- 閉まらない場合は、次の操作を行ってください。



リモコン操作面3画面目【そうじ用画面】に切り替える

リモコン操作面の開けかた・画面の切り替えかた→14、15ページ

- 1 **そうじ** を押す
 - ・温風吹出口カバーが閉まり、ノズルが出てきます。
- 2 もう一度 **そうじ** を押す
 - ・ノズルが元に戻ります。

床が汚れたときは…

- 床が汚れたときは、よくしぼったぞうきんでふき取ってください。
- 便器から飛び出した小便
- 器具についた露
- 掃除の際、床に落ちた洗剤や水など



汚れがひどいときは…

- ウォシュレットクリーナー、またはおすすめの台所用洗剤(中性)をふくませたやわらかい布でふき取ってください。
- その後、水ぶきを行ってください。

ウォシュレットクリーナーのお求め→70ページ



便座・便ふたのすきまのお手入れ

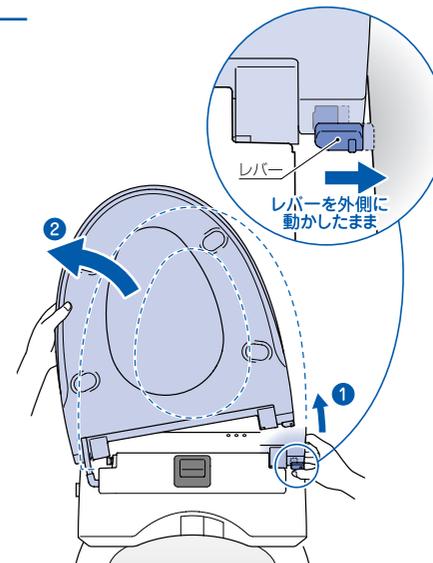
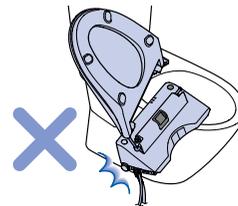
便座・便ふたが取りはずせませんので、すみずみまで掃除できます。

便座・便ふたの取りはずしかた

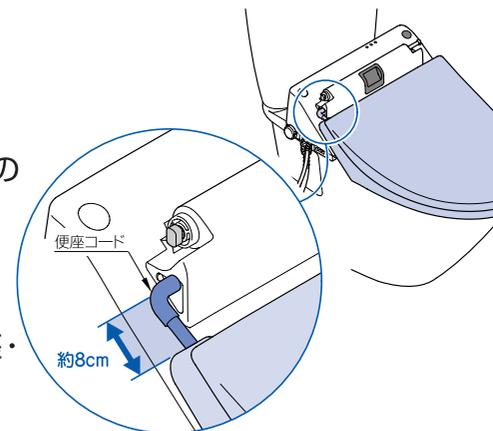
- 1 電源プラグを抜く
 - ※便座・便ふたを取りはずす前に安全のため電源プラグを抜いてください。また、抜いた電源プラグに水がかからないようにしてください。
- 2 便座・便ふたを図のように立てて、右下のレバーを外側に動かしたまま、取りはずす
 - ※便座コードの長さは約8cmです。
 - ※無理に引っ張ったりしないでください。(断線の原因になります。)

アドバイス

- 取りはずした便座・便ふたは傷がつかないように置いてください。
- 便座・便ふたを取りはずして掃除するときは、ウォシュレット本体を取りはずさないでください。(床や便器内に落とし、故障の原因になります。)



- 3 取りはずした便座・便ふたを図のように便器の上に置く
 - ※便座コードの長さは約8cmです。
 - ※無理に引っ張ったりしないでください。(断線の原因になります。)



- 4 ウォシュレット本体および便座・便ふたの掃除をする

お手入れのしかた→40ページ

便座ピンが抜けたとき

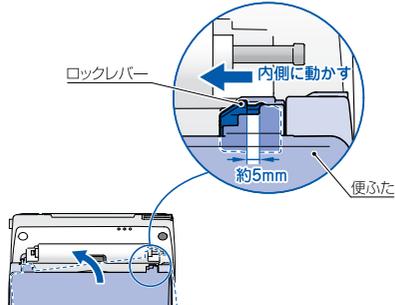
便座ピンを「カチッ」と音がするまで内側に押し込む
確実に押し込まないと便座・便ふたの取り付けができません。



便座から便ふたをはずすことができます

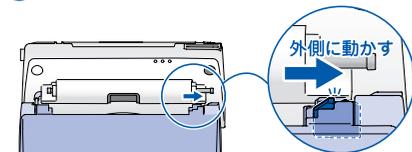
【取りはずしかた】

- ① 右側のロックレバーに指をかけて、内側に動かす(約5mm)
- ② 便ふたを便座から取りはずす
※便ふたからロックレバーは、はずれません。



【取り付けかた】

- ① 便ふたを左方向から便座に重ね合わせる



便座・便ふたを取り付ける

- ① 便座ピンが縦向きになっていることを確認する
※縦向きになっていないときはペンチなどで回して縦向きにしてください。

縦向きで奥まで差し込まれていることを確認



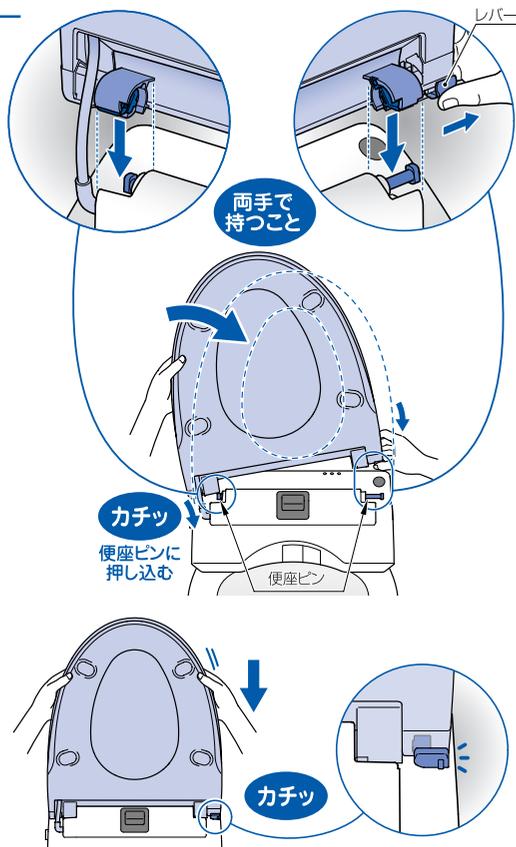
- ② 便座・便ふたを図のように、右下のレバーを外側に動かしたまま、取り付ける

- レバーの位置が内側に戻ります。
- ※斜めに押し込んだり、無理な力を加えないでください。
- ※便座コードがねじれたまま取り付けしないでください。

- ③ レバーの位置が内側に戻っていることを確認する

- 内側に戻っていない場合は便座・便ふたを持って「カチッ」と音がするまで押し込んでください。

- ④ 電源プラグを差し込む

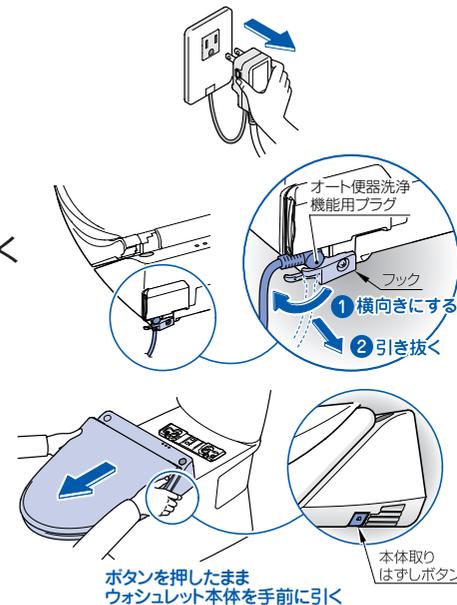


ウォシュレット本体と便器のすき間のお手入れ

ウォシュレット本体をはずして、便器の上面や本体底面も掃除できます。月に1度が目安です。

取りはずしかた

- ① 電源プラグを抜く
※ウォシュレット本体を取りはずす前に電源プラグを抜いてください。
また、抜いた電源プラグに水がかからないようにしてください。
- ② オート便器洗浄機能用プラグを抜く
※右図のように、プラグを横向きにしてフックからはずし、引き抜いてください。
抜いたプラグに水がかからないようにしてください。
- ③ ウォシュレット本体右側の本体取りはずしボタンを押したまま、ウォシュレット本体を手前に引く
※給水ホース・電源コードがありますので、無理に引っ張らないでください。
- ④ 掃除をする [お手入れのしかた→40ページ](#)



お手入れ術

取り付けかた

- ① ウォシュレット本体の中心とベースプレートの中心を合わせる
- ② 便器面にウォシュレット本体をすべらせて「カチッ」と音がするまで、確実に差し込む
※ウォシュレット本体をベースプレートに確実に押し込まないとウォシュレットは作動しません。
- ③ オート便器洗浄機能用プラグを差し込む
※プラグをオート便器洗浄機能用プラグ差し込み口に横向きで根元まで確実に差し込み、下向きにしてフックに引っ掛けてください。
また、プラグを差し込むとき、プラグがぬれていないこと、フックに確実に掛かっていることを確認してください。
- ④ 電源プラグを差し込む



【取付完成図】

ノズルとノズルまわりのお手入れ

ノズルがお湯を出さずに伸出するので掃除がラクにできます。

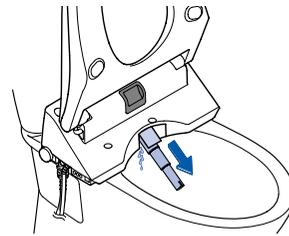
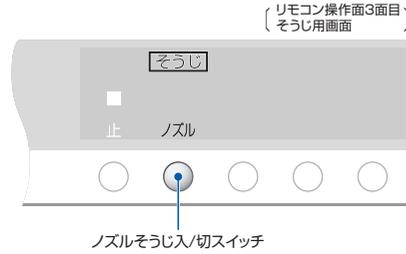
1 リモコン操作面3画面目【そうじ用画面】に切り替える

リモコン操作面の開けかた・画面の切り替えかた→14、15ページ

を押す

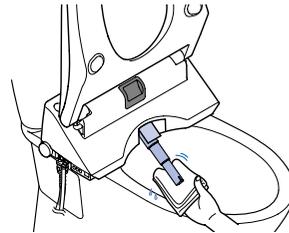
ノズルが出てきます。

- 温風吹出口カバーを閉める音がします。
- ノズルの根元から掃除のための水が出ます。
- ノズルは、約5分後に自動で戻ります。



2 掃除をする

- やわらかい布で水ぶきをしてください。
- ※ ノズルを無理に引っ張ったり、押し込んだり、押さえつけたりしないでください。（破損や故障の原因になります。）

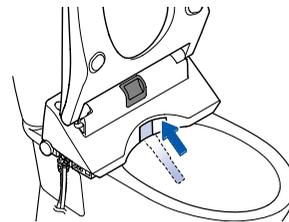


3 を押す

ノズルが戻り、自動でノズルを洗浄します。

アドバイス

便座を閉めている時や、ノズルの掃除後に便座を閉めると、ノズルが戻った後、残水を抜くためにもう一度ノズルが出てきます。約30秒後にノズルは戻ります。



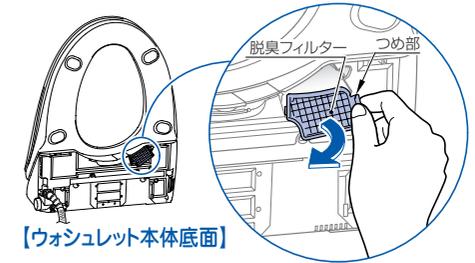
脱臭フィルターのお手入れ

においが気になる場合は、脱臭フィルターの掃除を行ってください。

取りはずしかた

1 電源プラグを抜いてウォシュレット本体を取りはずす [ウォシュレット本体の取りはずしかた→43ページ](#)

2 脱臭フィルターをつめ部を押して、手前に引く



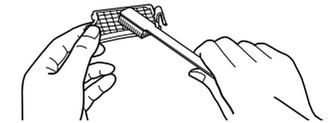
3 掃除をする

- フィルターに付着したほこりを歯ブラシなどでおとしてください。

アドバイス

- フィルターは水洗いできますが、取り付ける前に水気を取ってください。
- フィルターの汚れ、目詰まりなどがひどい場合には、交換をおすすめします。

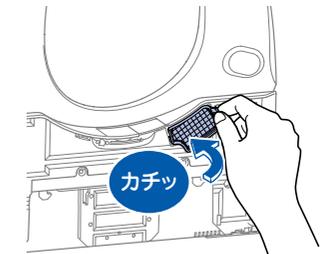
[交換部品/別売品→69ページ](#)



取り付けかた

1 脱臭フィルターの左側をウォシュレット本体に引っ掛け、右側にあるつめ部を「カチッ」と音がするまで確実に取り付ける

- ※ フィルターなしでのご使用は絶対にしないでください。（故障の原因になります。）



2 ウォシュレット本体を取り付けて電源プラグを差し込む

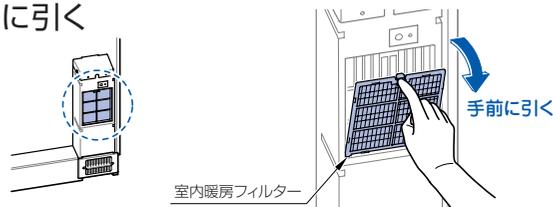
[ウォシュレット本体の取り付けかた→43ページ](#)

室内暖房フィルターのお手入れ (室内暖房付のみ)

室内暖房フィルターは月に1回程度掃除を行ってください。
室内暖房の風量が少なくなったと感じたり、室内暖房のランプ(オレンジ色)が点灯している場合も、室内暖房フィルターの掃除を行ってください。

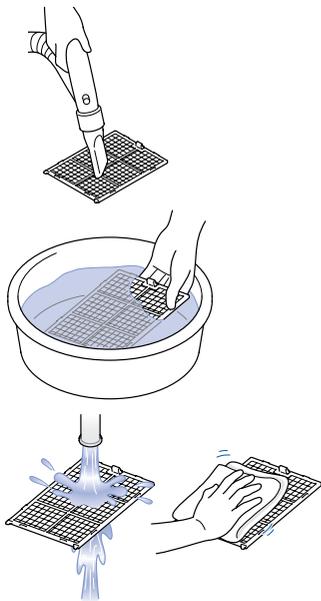
① 室内暖房の電源プラグを抜く

② 室内暖房フィルターをつめ部を下に押しさげながら手前に引く



③ 掃除をする

- フィルターに付いたほこりを掃除機などで吸い取ってください。



- 中性洗剤をとかしたぬるま湯(40℃まで)につけて洗ってください。このときブラシなどは使わないでください。

- 水洗いしたあと、空ぶきしてよくかわかしてください。

アドバイス

- フィルターの汚れ、目詰まりなどがひどい場合には、交換をおすすめします。 [交換部品/別売品→69ページ](#)

④ 室内暖房フィルターを取り付ける



⑤ 室内暖房の電源プラグを差し込む

洗浄の水勢が弱くなったと感じたら

給水フィルターのお手入れ

① 止水栓を閉めて給水を止める

① 止水栓を⊖ドライバーで閉める。

② を押し、ノズルを伸出させる。

(給水管内の圧抜きをします。)

⚠ 注意

止水栓を開けたままで、給水フィルター付水抜栓をはずさない
● 水が噴き出します。

② キャップを⊖ドライバーで開ける

③ 給水フィルター付水抜栓をはずす

● 給水フィルター付水抜栓を⊖ドライバーでゆるめた後、引っ張ってはずしてください。

④ 掃除をする

● フィルターの網目に詰まったゴミを水洗いして取り除いてください。

※ 小さいゴミは、歯ブラシなどを使って、確実に取り除いてください。

※ 給水フィルター付水抜栓取付穴の中のゴミも、綿棒などで取り除いてください。

アドバイス

- 洗剤は使わず水洗いしてください。
- フィルターをはずしたり、破ったりしないでください。
- フィルターの汚れ、目詰まりなどがひどい場合には、交換をおすすめします。

[交換部品/別売品→69ページ](#)

⑤ 給水フィルター付水抜栓を取り付ける

※ ノズルが戻っている場合は、もう一度 を押し、ノズルを伸出させてください。

① 給水フィルター付水抜栓を押し込み、⊖ドライバーで確実に締める。

⚠ 注意

給水フィルター付水抜栓は確実に締める
● 確実に締めないと水漏れの原因になります。

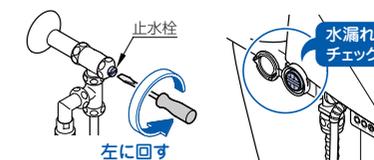
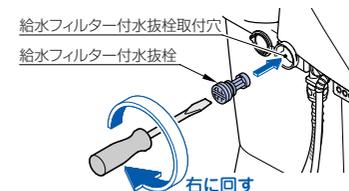
② を押し、ノズルを戻す。

⑥ 止水栓を開ける

● 止水栓を⊖ドライバーで開けてください。

※ 給水フィルター付水抜栓部から水漏れしていないか、確認してください。

⑦ キャップを閉める



お
手
入
れ
術

設定を変えたいときは

各設定を変更するときは、「リモコンの電子音を鳴らす/鳴らさない」を「鳴らす」に設定して電子音で設定の変更を確認してください。

リモコンの電子音を鳴らす/鳴らさない

リモコンのスイッチを押して、ウォシュレット本体が信号を受け付けると電子音が鳴ります。「電子音を鳴らす」「電子音を鳴らさない」を設定できます。

はじめの設定: 鳴らす



1 止 を10秒以上押す

- リモコンの「止」「特殊設定モード」の表示が点滅するまで押してください。



2 おしりを押す

- 押すたびに設定が切り替わります。
 - 電子音を鳴らすとき: 「ビッ」という電子音が鳴るまで押します。
 - 電子音を鳴らさないとき: 「ピー」という電子音が鳴るまで押します。

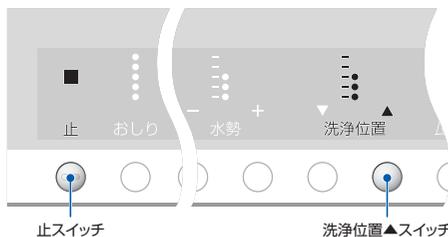
3 もう一度 止 を押す

変更が完了しました。

便座・便ふたが自動で閉まるまでの時間を変える オート開閉

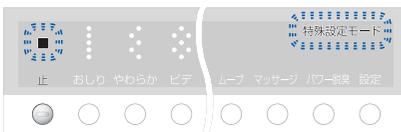
「約90秒後」「約6秒後」のどちらかに設定することができます。※リモコンの閉まるタイミングも同様に変更されます。

はじめの設定: 約90秒後



1 止 を10秒以上押す

- リモコンの「止」「特殊設定モード」の表示が点滅するまで押してください。



2 洗淨位置▲を押す

- 押すたびに設定が切り替わります。
 - 約90秒後にするとき: 「ビッ」という電子音が鳴るまで押します。
 - 約6秒後にするとき: 「ビッ」という電子音が鳴るまで押します。

3 もう一度 止 を押す

変更が完了しました。

便ふたを自動で開閉する/しない オート開閉

はじめの設定: 入 (自動で開閉する)



リモコン操作面3面目【オート機能入/切画面】に切り替える

リモコン操作面の開けた・画面の切り替えかた→14,15ページ

ふた開閉を押す



- 押すたびに設定が切り替わります。
 - 自動で開閉するとき: リモコン表示部を「入」にします。
 - 自動で開閉しないとき: リモコン表示部を「切」にします。

変更が完了しました。

自動で便ふたを開く/自動で便座・便ふたの両方を開く オート開閉

※「便ふたを自動で開閉する」に設定してください。

はじめの設定: 自動で便ふたを開く



1 リモコン操作面の開けた→14,15ページ

止 を10秒以上押す

- リモコンの「止」「特殊設定モード」の表示が点滅するまで押してください。



2 洗淨位置▲を押す

- 押すたびに設定が切り替わります。
 - 自動で便ふたを開くとき: 「ピーッ」という電子音が鳴るまで押します。
 - 自動で便座・便ふたの両方を開くとき: 「ビッ」という電子音が鳴るまで押します。

3 もう一度 止 を押す

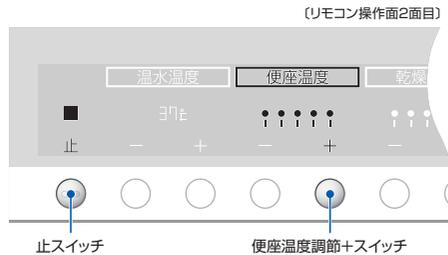
変更が完了しました。

自動で標準の脱臭をする／しない

「便器に近づく」～「便座に座る」までの脱臭をする／しない

「しない」に設定すると、オートフレグランスの開始タイミングが「便器に近づく」と自動で香る」から「便座に座ると自動で香る」に変更されます。
(はじめの設定:便器に近づくと自動で香る)

はじめの設定:する



1 リモコン操作面2画面目に切り替える

リモコン操作面の開けたか・画面の切り替えかた→14, 15ページ

止 を10秒以上押す

- リモコンの「止」[特殊設定モード]の表示が点滅するまで押してください。



2 「便座温度」 + を押す

- 押すたびに設定が切り替わります。
 - 「便器に近づく」～「便座に座る」までの脱臭をするとき: 「ピッ」という電子音が鳴るまで押します。
 - 「便器に近づく」～「便座に座る」までの脱臭をしないとき: 「ピーッ」という電子音が鳴るまで押します。

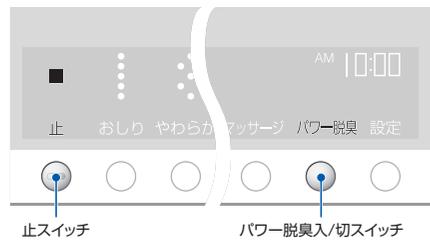
3 もう一度 止 を押す

変更が完了しました。

「便座に座る」～「便座から立ち上がる」までの脱臭をする／しない

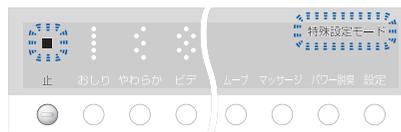
「しない」に設定すると、「便座に座る」～「便座から立ち上がる」までのオートフレグランスも「しない」に変更されます。

はじめの設定:する



1 止 を10秒以上押す

- リモコンの「止」[特殊設定モード]の表示が点滅するまで押してください。



2 「パワー脱臭」 を押す

- 押すたびに設定が切り替わります。
 - 「便座に座る」～「便座から立ち上がる」までの脱臭をするとき: 「ピッ」という電子音が鳴るまで押します。
 - 「便座に座る」～「便座から立ち上がる」までの脱臭をしないとき: 「ピーッ」という電子音が鳴るまで押します。

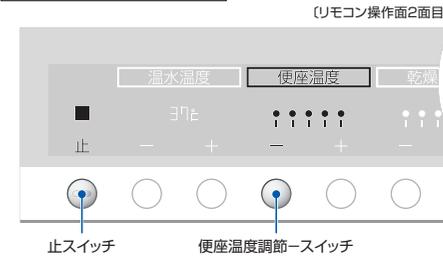
3 もう一度 止 を押す

変更が完了しました。

自動でパワー脱臭する／しない

オートパワー脱臭

はじめの設定:する



1 リモコン操作面2画面目に切り替える

リモコン操作面の開けたか・画面の切り替えかた→14, 15ページ

止 を10秒以上押す

- リモコンの「止」[特殊設定モード]の表示が点滅するまで押してください。



2 「便座温度」 を押す

- 押すたびに設定が切り替わります。
 - 自動でパワー脱臭をするとき: 「ピッ」という電子音が鳴るまで押します。
 - 自動でパワー脱臭をしないとき: 「ピーッ」という電子音が鳴るまで押します。

3 もう一度 止 を押す

変更が完了しました。

自動で便器洗浄するタイミングを変える

オート便器洗浄

ご使用後に自動で水が流れるまでの時間を「約5秒後」(便座を使用するとき)「約10秒後」のどちらかに設定することができます。

はじめの設定:約5秒後



1 リモコン操作面3画面目【オート機能入/切画面】に切り替える

リモコン操作面の開けたか・画面の切り替えかた→14, 15ページ

止 を10秒以上押す

- リモコンの「止」[特殊設定モード]の表示が点滅するまで押してください。



2 「流す」 を押す

- 押すたびに設定が切り替わります。
 - 約5秒後にするとき: 「ピーッ」という電子音が鳴るまで押します。
 - 約10秒後にするとき: 「ピッ」という電子音が鳴るまで押します。

3 もう一度 止 を押す

変更が完了しました。

自動で便器洗浄する/しない

オート便器洗浄

はじめの設定:する

(リモコン操作面3画面目
オート機能入/切画面)



流す入/切スイッチ

リモコン操作面3画面目
【オート機能入/切画面】に切り替える

リモコン操作面の開けた・画面の切り替えかた→
14、15ページ

止を押す



- 押すたびに設定が切り替わります。
 - ・自動で便器洗浄するとき：
リモコン表示部を「入」にします。
 - ・自動で便器洗浄しないとき：
リモコン表示部を「切」にします。

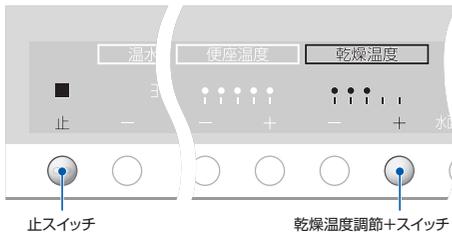
変更が完了しました。

やわらかライトのミドルモードの明るさを切り替える

「低」「高」「標準」に切り替えることができます。

はじめの設定:標準

(リモコン操作面2画面目)



止スイッチ

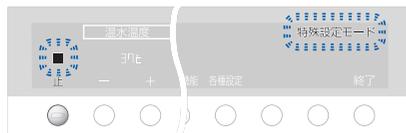
乾燥温度調節+スイッチ

1 リモコン操作面2画面目に切り替える

リモコン操作面の開けた・画面の切り替えかた→
14、15ページ

止を10秒以上押す

- リモコンの「止」「特殊設定モード」の表示が点滅するまで押してください。



2 「乾燥温度」を押す

- 押すたびに、「低」→「高」→「標準」の順で明るさが切り替わります。お好みの明るさに設定してください。



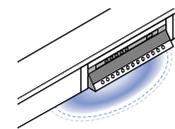
3 もう一度「止」を押す

変更が完了しました。

やわらかライトを使う/使わない

【ウォシュレット本体側】

【リモコン側】



はじめの設定:使う

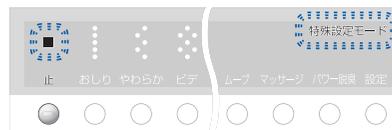


止スイッチ

乾燥スイッチ

1 「止」を10秒以上押す

- リモコンの「止」「特殊設定モード」の表示が点滅するまで押してください。



2 「乾燥」を押す

- 押すたびに設定が切り替わります。
 - ・やわらかライトを使うとき：
「ピーッ」という電子音が鳴るまで押します。
 - ・やわらかライトを使わないとき：
「ピーッ」という電子音が鳴るまで押します。

3 もう一度「止」を押す

変更が完了しました。

はじめの設定:使う

(リモコン操作面3画面目
そうじ用画面)



止スイッチ

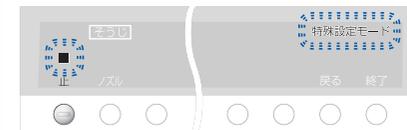
リモコンライト入/切スイッチ

1 リモコン操作面3画面目【そうじ用画面】に切り替える

リモコン操作面の開けた・画面の切り替えかた→
14、15ページ

止を10秒以上押す

- リモコンの「止」「特殊設定モード」の表示が点滅するまで押してください。



2 リモコン「ライト」を押す

- 押すたびに設定が切り替わります。
 - ・リモコンのやわらかライトを使うとき：
リモコン表示部を「入」にします。
 - ・リモコンのやわらかライトを使わないとき：
リモコンの表示部を「切」にします。

3 もう一度「止」を押す

変更が完了しました。

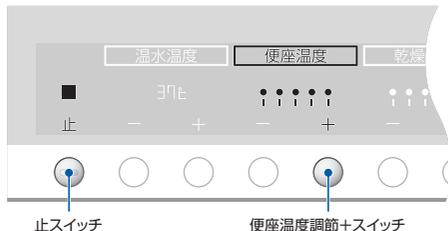
オートフレグランスの開始タイミングを変える

「便座に座ると自動で香る」「便器に近づくと自動で香る」のどちらかに設定できます。

※「標準の脱臭」の開始タイミングも同様に変更されます。[22ページ](#)

はじめの設定:便器に近づくと自動で香る

(リモコン操作面2画面)



止スイッチ

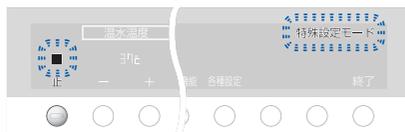
便座温度調節+スイッチ

1 リモコン操作面2画面目に切り替える

リモコン操作面の開けた・画面の切り替えかた→[14, 15ページ](#)

止 を10秒以上押す

- リモコンの「止」「特殊設定モード」の表示が点滅するまで押し続けてください。



2 便座温度 + を押す

- 押すたびに設定が切り替わります。
 - 便器に近づくと自動で香るにすると: 「ピッ」という電子音が鳴るまで押します。
 - 便座に座ると自動で香るにすると: 「ピーッ」という電子音が鳴るまで押します。

3 もう一度 止 を押す

変更が完了しました。

リモコン操作面を自動で開閉する/しない

はじめの設定:入(自動で開閉する)

(リモコン操作面3画面目
オート機能入/切画面)



操作面開閉スイッチ

リモコン操作面3画面目 【オート機能入/切画面】に切り替える

リモコン操作面の開けた・画面の切り替えかた→[14, 15ページ](#)

操作面開閉 を押す



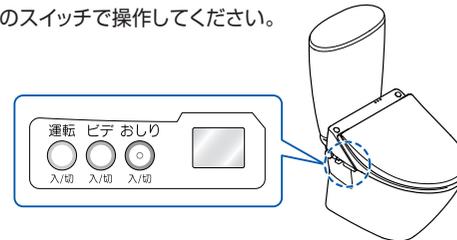
- 押すたびに設定が切り替わります。
 - 自動で開閉するとき: リモコン表示部を「入」にします。
 - 自動で開閉しないとき: リモコン表示部を「切」にします。

変更が完了しました。

リモコンで操作できないときは

ウォシュレット本体操作部で操作する

ウォシュレット本体操作部のスイッチで操作してください。



冬場の凍結を防ぐには

凍結が予想される時

節電はしないでください。凍結により製品が破損することがあります。

タイマー節電をやめるとき→[34ページ](#)

おまかせ節電をやめるとき→[36ページ](#)

スーパーおまかせ節電をやめるとき→[36ページ](#)

周囲の温度が氷点下にならないように、トイレ内をあたためるか、凍結予防を行ってください。

凍結のおそれがある場合は、次の手順に従って予防してください。

製品が凍結すると部品が破損し、水漏れの原因になります。

ご注意

凍結予防の作業前には、**オート機能**、**ふた開閉**、**流す** を「切」にして、便座・便ふたを閉めた状態にしてください。

凍結予防のしかた

水抜きのみ

1 ロータンクの水を抜く

- 止水栓を⊖ドライバーで閉めて、給水を止める
- ロータンクレバーを大洗浄側いっぱい
に回したまま、外側に引く
ロータンクレバーがロックされます。
- ロータンクレバーを押す
もとにもどります。

アドバイス

ロータンクの水が流れてしまうまで、ロータンクレバーを回したままにしてください。



2 配管の水を抜く

リモコン操作面3画面
【そうじ用画面】に切り替える

リモコン操作面の開けかた・画面の切り替えかた→
14、15ページ

1 ノズル を押す

製品内部の残水を抜きます。

2 キャップを①ドライバーで開ける

3 給水フィルター付水抜栓を①ドライバーでゆるめた後、引っ張ってはまず

注意

止水栓を開けたままで、給水フィルター付水抜栓ははずさない
禁止 ●水が噴き出します。

4 給水ホースを水平にして、ホース内の水を抜く(約30ml)

5 給水フィルター付水抜栓を取り付ける

※ノズルが戻っている場合は、もう一度 ノズル を押し、ノズルを伸出させてください。

① 給水フィルター付水抜栓を押し込み、①ドライバーで確実に締める

注意

給水フィルター付水抜栓は確実に締める
必ず守る ●確実に締めないと、水漏れの原因になります。

② もう一度 ノズル を押す

ノズルを元に戻します。

6 キャップとリモコンのカバーを閉める

3 ウォシュレット内を保温する

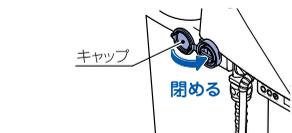
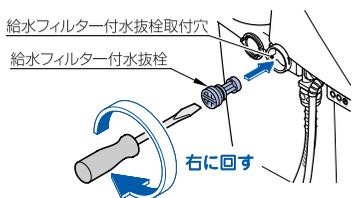
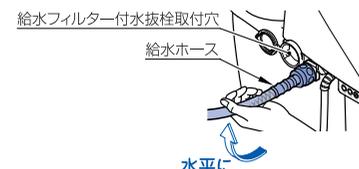
1 ウォシュレット本体操作部の **入** が「入」であることを確認し、リモコンの便座温度設定を「高」にする

2 便ふたを閉める

(リモコン操作面3画面
「そうじ用画面」)



ノズルそうじ入/切スイッチ



トイレを長期間使わないとき

- 水が腐敗して皮膚の炎症などを起こす原因になります。また、製品が破損するおそれがありますので水抜きを行ってください。
- 冬季に帰省されるときや別荘などで使用するときには、凍結予防のために、必ず水抜きをしてください。

水抜きをする

1 ロータンクの水を抜く

ロータンクの水を抜く→55ページ

2 配管の水を抜く

配管の水を抜く→56ページ

3 ウォシュレット本体を取りはずす

ウォシュレット本体の取りはずしかた→43ページ

4 水抜きレバーを「開」位置に押し続けてウォシュレット本体内の水を抜く

●ウォシュレット本体のノズル付近から水(約40ml)が便器内に出ます。水が完全に抜けるまで約15秒かかります。

●水抜きレバーを押している途中にノズルが自動で出てきます。ノズルの穴から少量の水が出て、約30秒後に自動で戻ります。

※ウォシュレット本体のノズル付近および、ノズルの穴から出る水が便器内に落ちるようにしてください。

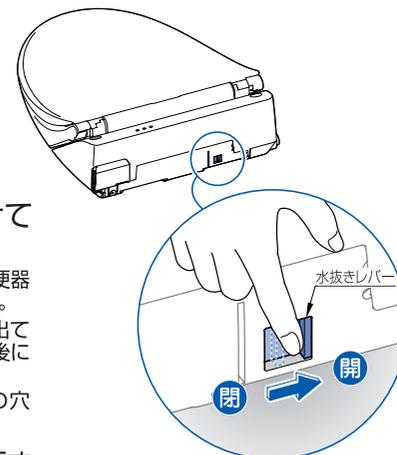
5 手を離し、水抜きレバーを「閉」の位置に戻す

6 ウォシュレット本体を取り付ける

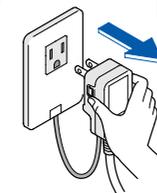
ウォシュレット本体の取り付けかた→43ページ

7 電源プラグを抜く

8 便器に不凍液を入れる



【ウォシュレット本体背面】



水抜き後に再通水する

1 止水栓を開ける

●止水栓を①ドライバーで開ける

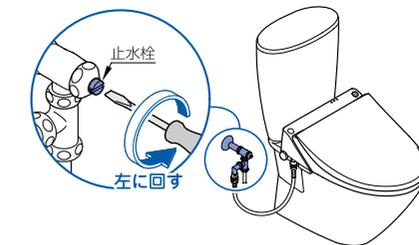
※配管やウォシュレット本体から水漏れしていないことを確認してください。

2 電源プラグをコンセントに差し込む

3 ノズルから吐水させる

アドバイス 残水が凍結し水が出ないときは、トイレ内をあたため、お湯を湿した布で給水ホースおよび止水栓をあたためてください。

●着座センサーを白紙でおおい、リモコンの **おしり** を押してノズルから約2分間吐水させます。(吐水は紙コップなどで受けてください。)



脱臭が弱くなったら

脱臭フィルターを掃除しても、まだにおいが気になる場合は、脱臭カートリッジの交換をおすすめします。

交換部品/別売品→69ページ

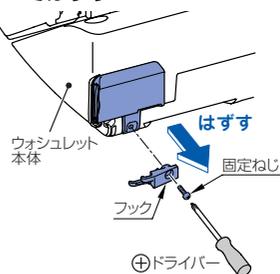
脱臭カートリッジをはずす

① 電源プラグを抜いてウォシュレット本体を取りはずす

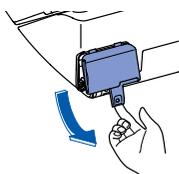
ウォシュレット本体の取りはずしかた→43ページ

② ウォシュレット本体背面のフレグランスケースをはずす

① フックとフレグランスケース固定ねじを ⊕ドライバーではずす



② フレグランスケースの下面をもって ウォシュレット本体からはずす



③ 脱臭カートリッジの突起をつまんで引き出す

※脱臭カートリッジの黒粉が手に付いた場合は、すぐに手を洗ってください。(皮膚や目などに接触した場合、炎症を起こすおそれがあります。)



脱臭カートリッジを取り付ける

① 上記の逆の手順で新しい脱臭カートリッジを取り付ける

※脱臭カートリッジは確実に奥まで押し込んでください。

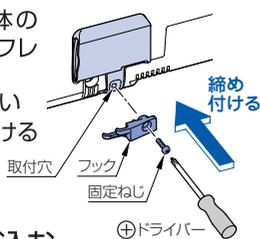


② フレグランスケースを取り付ける

① フレグランスケース (ルーバー)の突起部をウォシュレット 本体に差し込む



② ウォシュレット本体の 取付穴にフックとフレ グランスケースを ⊕ドライバーを使い 固定ねじで締め付ける



③ ウォシュレット本体を取り付けて電源プラグを差し込む

ウォシュレット本体の取り付けかた→43ページ

故障かな!?と思ったら

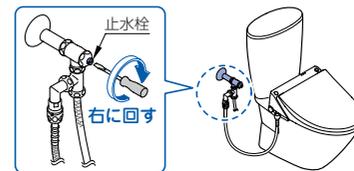
故障かな!?と思ったらまずこの章をご覧ください。処置方法をためてみてください。それでも直らないときは、お取付店、販売店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご相談ください。

注意



必ず守る

水漏れが発生したときは、止水栓を閉めて給水を止める。



修理を依頼する前に次の3つのことを確認してください。

① ウォシュレット本体表示部のランプを確認してください

● 運転ランプが点灯していますか。 (16ページ)

運転ランプが点灯している場合

→②③にお進みください。

ここで確認!

ウォシュレット本体表示部



● 運転ランプが点灯していない場合

● 運転ランプは点灯せずに、他のランプが点灯していますか。

● 他のランプが点灯しているとき→節電中の可能性があります。 (32ページ)

● すべてのランプが消灯していますか。

→次の順序で運転ランプが点灯するか確認してください。

①電源プラグの「入(リセット)」ボタンを押してください。

②ウォシュレット本体操作部の運転入/切スイッチを押してください。

③停電やブレーカーが切れていませんか。停電が復帰するまでお待ちください。また、ブレーカーを「入」にしてください。

②へ

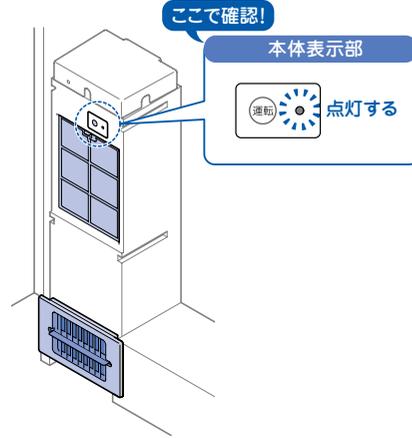
こんなときは

② 室内暖房本体表示部のランプを確認してください

● 運転ランプが点灯していますか。 **16ページ**

運転ランプが点灯している場合

- 緑色が点灯しているとき
→ ③にお進みください。
- オレンジ色が点灯しているとき
→ 室内暖房フィルターにゴミやほこりが付いています。フィルターのそうじを行ってください。 **46ページ**
室内暖房吹出口近くにものを置いていませんか。ものがない状態で電源プラグを一度はずしてから差し込んでください。



運転ランプが点滅している場合

- 緑色が点滅しているとき
→ 設定がされていません。お取り付け工事店に連絡してください。

運転ランプが点灯していない場合

→ 次の順序で運転ランプが点灯するか確認してください。

- ① 電源プラグを差し込む。
- ② 室内暖房本体の運転入/切スイッチを押してください。
- ③ 停電やブレーカーが切れていませんか。停電が復帰するまでお待ちください。また、ブレーカーを「入」にしてください。

③ リモコンが作動するか確認してください

- リモコンの液晶画面の表示がすべて消えていますか。
→ 電源プラグが正しく差し込まれているか確認してください。
- リモコン送信部や受信部がおおわれていたり、ゴミや水滴などの汚れが付いていませんか。
→ リモコン送信部や受信部の位置を確認して、障害物や汚れを取り除いてください。 **8ページ**
- リモコンの液晶画面に「リモコンの設定が必要です。お取付店にご連絡ください。」と表示していますか。
→ 設定がされていません。お取付工事店に連絡してください。

①②③ 確認の後、「該当する現象について確認してください。」にお進みください。

該当する現象について確認してください。

作動しない・動かない【おしり洗浄・やわらか洗浄・ビデ洗浄・温風乾燥】

こんなときは	確認と結果	処置	参照ページ
リモコンの ● おしり洗浄 ● やわらか洗浄 ● ビデ洗浄 ● 温風乾燥 のスイッチを 押しても 動かない	ウォシュレット本体操作部のスイッチを押すと動きますか。(おしり洗浄・やわらか洗浄・ビデ洗浄) 注意 着座センサーが検知しないと作動しません。便座に座って、確認してください。	【作動する場合】 リモコンの信号を受信していない場合があります。 【作動しない場合】 着座センサーにゴミや水滴などの汚れが付いていませんか。 【作動しない場合】 座りかた、服の色、布地によって着座センサーが検知しにくいことがあります。	▶ 【リモコンが作動するか確認してください】の項目を確認してください。 60 ▶ ゴミや汚れを取り除いてください。 8・12 ▶ 便座に深く腰掛けたり、衣服を少し持ち上げ肌を検知するようにしてください。
	リモコンで おしり やわらか ビデ を 押すと、ノズルが出てきますか。	【ノズルは出るが洗浄水が出ない(非常に弱い)場合】 ウォシュレットに水が供給されていない、または、ゴミが詰まっている場合があります。 【ノズルが出ない場合】 2時間以上便座に座っていませんか。 【ノズルが出ない場合】 着座センサーがはたらいたままの状態になっていませんか。	▶ 断水していませんか。 16 を押し、断水の解除をお待ちください。 ▶ 止水栓が閉まっていますか。止水栓を左に回して開けてください。 17 ▶ 給水フィルター付水抜栓を掃除してください。 47 ▶ 2時間以上座り続けると、おしり洗浄・やわらか洗浄・ビデ洗浄・温風乾燥の操作ができなくなります。便座から一度立ち上がり、座り直してください。 ▶ 着座センサーにゴミや水滴などの汚れが付いていると、着座センサーが検知したままの状態になっている場合があります。汚れを取り除いてください。 8・12 ▶ 便座・便ふたカバーを濡した状態で取り付けたり、幼児用便座・やわらか補助便座を取り付けたままにすると、着座センサーが検知したままの状態になっている場合がありますので幼児用便座・やわらか補助便座は使用後取りはずしてください。便座・便ふたカバーは正しく取り付けてください。

作動しない・動かない【便器洗浄】

こんなときは	確認と結果	処置	参照ページ
便器洗浄しない	リモコンの 大 小 で、便器洗浄しますか。	【便器洗浄できない場合】 断水していませんか。 【便器洗浄できない場合】 止水栓が閉まっていますか。 【便器洗浄できない場合】 プラグがオート便器洗浄機能用プラグ差し込み口から外れていませんか。	▶ 断水が解除するまでお待ちください。 ▶ 止水栓を左に回して開けてください。 17 ▶ プラグをオート便器洗浄用プラグ差し込み口に差し込んでください。 43
	連続してスイッチを押していませんか。	大 小 は連続して使うことができません。便器洗浄スイッチを押した後、約10秒間はスイッチを受け付けません。	▶ しばらくして、もう一度スイッチを押してください。
自動で便器洗浄しない(オート便器洗浄)	リモコン操作面3面目「オート機能入/切画面」に切り替えると オート機能 入 の上に「入」と表示されますか。	【「入」の場合】 着座センサーにゴミや水滴などの汚れが付いていませんか。 【「入」の場合】 オート便器洗浄やリモコンで便器洗浄を行うと、約60秒は自動で便器洗浄しません。	▶ ゴミや汚れを取り除いてください。 8・12 ▶ リモコンのスイッチを押して便器洗浄をしてください。

作動しない・動かない【便器洗浄】(つづき)

こんなときは	確認と結果	処置	参照ページ	
自動で便器 洗浄しない (オート便器洗浄)	リモコン操作面3面目 [オート機能入/切画面] に切り替えると	【「入」の場合】 便座に座っている時間、または 便器の前に立った時間が短く ありませんか。	便座に座っている時間(立ち姿勢で の男子小便時は、便器の前に立った 時間)が6秒未満の場合は、自動で 便器洗浄をしません。 また、人体検知センサーや着座センサーが 検知しにくい状態でないか確認してください。	8 24
	オート機能 流す の上に 「入」と表示されますか。	【「入」の場合】 立って小便をする場合、便器の 正面に立ったままですと、 自動で便器洗浄をしません。	便器から離れる、または、便座・ 便ふたを開けてください。	24
		【「切」の場合】 オート便器洗浄機能が「切」です。	リモコンの オート機能 入 を押し、 「入」にしてください。	52

作動しない・動かない【便座・便ふたの開閉】

こんなときは	確認と結果	処置	参照ページ	
便座・便ふたが 開閉しない	リモコンの 開閉 を を押すと便座・便ふたが 開閉しますか。	【便座・便ふたが開閉しない場合】 便座・便ふたが正しく取り付け られていますか。	便座・便ふたを正しく取り付け てください。	42
		【便座・便ふたが開閉しない場合】 (自動では開く) (自動では開く) リモコンの信号を受信していない 場合があります。	【リモコンが作動するか確認して ください】の項目を確認してくださ い。	60
自動で便ふた が開かない (オート開閉)	リモコン操作面3面目 [オート機能入/切画面] に切り替えると	【「入」の場合】 人体検知センサーがはたらきにく い状態になっていませんか。	ゴミや水滴などの汚れが付いてい れば、それらを取り除いてください。	8 12
	オート機能 流す の上に 「入」と表示されますか。	【「入」の場合】 便ふたをリモコンや手で閉めると約 10秒間便ふたは自動で開きません。	約10秒後、自動で開きます。	
		【「入」の場合】 室温が約30℃を超えていませんか。	夏場など室温が約30℃を超えると、検知 しにくい場合があります。 リモコンの 開閉 を押して開けてください。	49
	【「切」の場合】 オート開閉機能が「切」です。	リモコンの オート機能 入 を押し、 「入」にしてください。		
	やわらかライトが点滅して いませんか。	電源プラグやコンセントを差してから、 約10~60秒間はセンサー準備中 のため、自動で便ふたが開きません。	リモコンの 開閉 を押して開けてください。	
	便ふたカバーが浮いた状態で取り付いて いませんか。または厚手の便ふたカバー を取り付けていませんか。	浮かないように正しく取り付けください。 便座・便ふた たカバーは必ずTOTO専用カバーをお使 いください。		

自動で便座・ 便ふたが 閉まらない (オート開閉)	リモコン操作面3面目 [オート機能入/切画面] に切り替えると	【「入」の場合】 便座に座っている時間、または 便器の前に立った時間が短く ありませんか。	便座に座っている時間(立ち姿勢で の男子小便時は、便器の前に立った 時間)が6秒未満の場合、便座・便ふた は約5分後に自動で閉まります。	8 23
	オート機能 流す の上に 「入」と表示されますか。	人体検知センサーや着座センサー にゴミや水滴などの汚れが付いて いませんか。	人体検知センサーや、着座センサーに水 滴や汚れが付いていると、着座センサーが 検知したままの状態になっている場合 があります。汚れなどを取り除いてくだ さい。	8 12
		【「入」の場合】 便器の正面に立ったままですと、 便座・便ふたは自動で閉まりません。	便器から離れて約90秒お待ちくだ さい。	8 23
	【「切」の場合】 オート開閉機能が「切」です。	リモコンの オート機能 入 を押し、 「入」にしてください。	49	

作動しない・動かない【室内暖房(室内暖房付のみ)】

こんなときは	確認と結果	処置	参照ページ	
室内暖房が 作動しない	室内暖房温度の設定が 低くなっていませんか。	設定温度(上限は約25℃)より 室温が高いと、室内暖房は作動 しません。	室内暖房の設定温度を調節して ください。	28
		室内暖房フィルターが詰まっている 場合があります。	室内暖房フィルターを掃除してくだ さい。	46
タイマー室内暖房 が作動しなくなった	リモコンの電源プラグを 抜きませんでしたか。	3分以上電源プラグを抜いた 場合設定している時刻が解除 されることがあります。	リモコンの時刻を現在時刻に設定 し直してください。	17
	停電しませんでしたか。	3分以上の停電があると設定 している時刻が解除されることが あります。		
室内暖房が途中で 止まってしまった	室内暖房を始めて12時間たつと、 切り忘れ防止のため自動で停止 します。	もう一度リモコンの 室温設定 入 を押してください。	28	

作動しない・動かない【脱臭・節電・オートフレグランス】

こんなときは	確認と結果	処置	参照ページ	
脱臭が作動 しない	便座に座ると脱臭の作動 音がしますか。	【脱臭の作動音がしない場合】 着座センサーにゴミや水滴など の汚れが付いていませんか。	ゴミや汚れを取り除いてください。	8 12
		【脱臭の作動音がしない場合】 座りかた、服の色、布地によって 着座センサーが検知しにくい ことがあります。	便座に深く腰掛けたり、衣服を少し持 ち上げ肌を検知するようにしてくだ さい。	
		【脱臭の作動音がしない場合】 脱臭の設定が「切」になって いませんか。	脱臭の設定を「入」にしてください。	50
	【脱臭の作動音がする場合】 脱臭フィルターが詰まって いませんか。	脱臭フィルターを掃除してください。 脱臭フィルターの掃除をしても おいが気になる場合は、脱臭カー トリッジの交換をおすすめします。	45 58	
オートパワー 脱臭が作動しない	リモコンの「オートパワー脱臭」 設定が「切」になって いませんか。	「オートパワー脱臭」設定を「入」 にしてください。	51	
オートフレグ ランスが作動 しない	脱臭が「切」になって いませんか。	脱臭の設定を「入」にしてください。	50	
	フレグランスシートの交換目安(約 20日)を過ぎていませんか。	フレグランスオイルシートを交換 してください。	26	
	オートフレグランスを「便座に座 ると自動で香る」に設定して いませんか。	オートフレグランスを「便器に近 づく」と自動で香る」に設定して ください。	54	
タイマー節電・ おまかせ節電が 作動しなくなった	便器の前に約90秒以上 立っていませんか。	便座に座らずに人体検知セン サーBが約90秒以上検知する とオートフレグランスを自動で 停止します。	便座に座るとオートフレグランス が作動します。	
	リモコンの電源プラグを 抜きませんでしたか。	3分以上電源プラグを抜いた 場合設定している時刻が解除 されることがあります。	リモコンの時刻を現在時刻に設定 し直してください。	17
	停電しませんでしたか。	3分以上の停電があると設定 している時刻が解除されることが あります。		

作動しない・動かない【脱臭・節電・オートフレグランス】(つづき)

こんなときは	確認と結果	処置	参照ページ
スーパーおまかせ節電(おまかせ節電)が作動しない	リモコン操作面3画面目[各種設定画面]に切り替えると「おまかせ」の上に「スーパーおまかせ」(「おまかせ」と表示されていますか。	「スーパーおまかせ節電(おまかせ節電)」設定が「入」の場合、使用状況を数日間学習して節電する時間帯を決定しますので、使用頻度によってあまり節電しないこともあります。	32
		「選べる節電」を確認してください。	

作動しない・動かない【電気温水器】※詳しくは電気温水器の取扱説明書をご覧ください。

こんなときは	確認と結果	処置	参照ページ
電気温水器のお湯が出ない	室内暖房本体表示部の運転ランプ(緑色)が点滅していませんか。	設定がされていません。お取り付け工事店に連絡してください。	
	ウォシュレットの近くに金属物を置いていませんか。	金属物を移動してください。	
	室内暖房本体の電源プラグがコンセントからはずれていませんか。	電源プラグをコンセントに差し込んでください。	
	室内暖房と電気温水器が接続されていますか。	接続されていない場合はお取り付け工事店に連絡してください。	

冷たい【便座温度・洗浄温度・温風乾燥温度】

こんなときは	確認と結果	処置	参照ページ
便座があたたかにならない(冷たい)	リモコンの表示部を確認してください。便座の温度設定が「切」または低くなっていませんか。	リモコンの「便座温度」で調節してください。	21
	ウォシュレット本体の節電ランプが点灯していますか。	「タイマー節電ランプ(緑色)が点灯している場合」便座ランプが点灯している場合は便座ヒータを切って節電しています。(タイマー節電中)	33
		便座に座ると一時的にヒータが入り、約15分であたたかくなります。	
		便座に座ると一時的にあたたかくなります。	35
		便座に座ると一時的にヒータが入り、約15分であたたかくなります。	35
	1時間以上便座に座っていませんか。	1時間以上座り続けると、暖房便座のヒータを「切」にします。便座から一度立ち上がり、座り直すと自動で便座ヒータが入ります。	
	着座センサーにゴミや水滴などの汚れが付いていませんか。	ゴミや汚れを取り除いてください。	8 12
おしり洗浄・やわらか洗浄・ビデ洗浄の洗浄水が冷たい	リモコンの表示部を確認してください。温水温度の設定が「切」または低くなっていませんか。	リモコンの「温水温度」で調節してください。	20
	洗浄水は始めだけ冷たいですか。	給水温度やトイレ室内の温度が低い場合、始めの温水温度が低くなる場合があります。	
温風乾燥温度が低い	リモコンの表示部を確認してください。温風温度が低くなっていませんか。	リモコンの「乾燥温度」で調節してください。	21

洗浄水の勢いが弱い【おしり洗浄・やわらか洗浄・ビデ洗浄】

こんなときは	確認と結果	処置	参照ページ
洗浄水の勢いが弱い	リモコンの表示部を確認してください。水勢の設定が弱くなっていませんか。	リモコンの「水勢」で調節してください。	18
	給水フィルターが詰まっていますか。	給水フィルターを掃除してください。	47
	止水栓が閉まっていますか。	止水栓を左に回して開けてください。	17

勝手に作動する・勝手に止まる【おしり洗浄・やわらか洗浄・ビデ洗浄・温風乾燥】

こんなときは	確認と結果	処置	参照ページ
おしり洗浄・やわらか洗浄・ビデ洗浄や、温風乾燥を使用していると途中で止まる	連続して使用していませんか。おしり洗浄・やわらか洗浄・ビデ洗浄はスイッチを押してから約5分後、温風乾燥はスイッチを押してから約10分後に自動で止まります。	もう一度スイッチを押してください。	
	着座センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。	座っている途中に腰を浮かせたり、便座の前よりに座ると、一時的に着座センサーが検知しなくなる場合があります。	
		便座には深く腰掛けてください。	
リモコン操作面を開けませんでしたか。	おしり洗浄・やわらか洗浄・ビデ洗浄や温風乾燥を使用中に「開/閉」を押すと止まります。	もう一度リモコン操作面を開き、スイッチを押してください。	
ノズルから勝手に水が出る	便座に座るとノズル付近から水が出ますか。	着座センサーがはたらくと、お湯を出す準備のために数秒間水を流します。	
	便座に座らないのにノズル付近から水が出ますか。	掃除のとき、ロータンクレバーを操作したときなどに着座センサーが検知して作動することがあります。	
	便座から立ち上がると、ノズルが少し出た状態で水が約30秒出た後、戻ります。その後、温風吹出口カバーが開閉します。	—	
	便座に座らなくても、トイレ内が冷え込むと凍結防止のため、ウォシュレット本体が自動で水抜きすることがあります。	—	

勝手に作動する・勝手に止まる【便ふた・便座の開閉】

こんなときは	確認と結果	処置	参照ページ
便ふたが勝手に開く	リモコンの「オート機能」の上に「おまかせ」の上に「入」と表示されますか。	【「入」の場合】リモコンの乾電池を交換すると、「オート開閉」の設定が「入」になることがあります。	49
	太陽光が直接人体検知センサーAに当たるとセンサーが検知した状態になる場合があります。	太陽光が当たらないようにしてください。	
	暖房器具を置いていませんか。	人体検知センサーAの検知範囲内に暖房器具がある場合、熱でセンサーが検知した状態になり、便ふたが自動で開く場合があります。	
	トイレのドアが開いていませんか。	トイレのドアが開いている場合に、トイレの前を通過する人を検知することがあります。	
便ふたが勝手に閉まる	リモコン操作面3画面目[オート機能入/切画面]に切り替えると「オート機能」の上に「入」と表示されますか。	【「入」の場合】「オート開閉」が「入」になっています。人体検知センサーBや着座センサーが検知しにくい状態になると、人がいるのに便ふたが閉まる場合があります。	8 12
		人体検知センサーBや着座センサーに衣服がかかったりゴミや水滴などの汚れが付いていると、センサーが検知しない場合があります。人体検知センサーBや着座センサーの位置を確認して汚れを取り除いてください。衣服を少し持ち上げ、人体検知センサーBや着座センサーに衣服がかからないようにしてください。	
		服の色、布地によって人体検知センサーや着座センサーが検知しにくいことがあります。便座に深く腰掛けたり、衣服を少し持ち上げ肌を検知するようにしてください。	

勝手に作動する・勝手に止まる【便器洗浄】

こんなときは	確認と結果	処置	参照ページ
勝手に便器洗浄する	リモコン操作面3画面目[オート機能入/切画面]に切り替えると「オート機能」の上に「入」と表示されますか。	【「入」の場合】着座センサーが検知しにくい状態になると、使用中に便器洗浄する場合があります。	8 12
		座っている途中に腰を浮かせたり、便座の前よりに座ると、一時的に着座センサーが検知しなくなる場合があります。便座には深く腰掛けてお使いください。	
		着座センサーに衣服がかかったりゴミや水滴などの汚れが付いていると、着座センサーが検知しない場合があります。また、服の色、布地によっても検知しにくいことがあります。おおっているものや汚れを取り除いてください。	

勝手に作動する・勝手に止まる【室内暖房（室内暖房付のみ）】

こんなときは	確認と結果	処置	参照ページ
操作していないのにファンの音がする	リモコン操作面3画面目〔各種設定画面〕に切り替えると 【 ■ （ ■ ）または ■ （ ■ ）の場合】 タイマー室内暖房機能がはたらいています。 ▶ 毎日その時間に自動で室内暖房が作動します。		29 30
	リモコン操作面3画面目〔各種設定画面〕に切り替えると 【「 入 」の場合】 室内暖房の冷込防止機能がはたらいています。 ▶ 室温が約5℃以下になると自動で室内暖房が作動します。		31

その他の事例

こんなときは	確認と結果	処置	参照ページ
便ふたが開いているときに途中で止まる（または閉まる）	電源プラグを入れて、最初に便ふたが開くとき障害物があったと、次から便ふたが途中で止まる（閉まる）ことがあります。（3回続けて開いた位置を記憶します。）	障害物がない状態で電源プラグを一度ははずしてから差し込み、リモコンの ⏪ を押してください。	
配管接続部から水漏れしている	接続部のナットがゆるんでいませんか。	モンキーレンチなどで緩んでいる箇所を増締めしてください。 ※水漏れが止まらない場合は止水栓を開けて、修理を依頼してください。	67
ウォシュレット本体がガタつく	ウォシュレット本体を固定しているベースプレートのボルトがゆるんでいませんか。	ベースプレートのボルトをしっかり締め直してください。	
便座に座ると音がする	ウォシュレットから便器にお湯を出す準備のために水が流れる音が数秒続きますか。 温風吹出口カバーを開める音です。異常ではありません。	便座に座ったり、座った状態で体を動かしたときにノズル付近から数秒間水が出るのは、お湯を出す準備のためで、異常ではありません。	18
便座から立ち上がると脱臭の音が大きくなる	オートパワー脱臭が「入」になっていませんか。 オートパワー脱臭の作動音です。		51
やわらかライトが点灯しない	設定が「切」になっていませんか。	やわらかライトを「入」に設定してください。	53
温風吹出口カバーが閉じない	温風吹出口カバーを手で開けると、最後まで閉まらないことがあります。	そうじ 2 を押すと温風吹出口カバーが閉まり、ノズルカバーが開いてノズルが出できます。もう一度 そうじ 2 を押すとノズルは元に戻ります。	
ノズルそうじ入/切スイッチを使用している途中で止まる	リモコンの操作面を開けませんでしたか。 リモコンの操作面を開けると止まります。	もう一度、リモコン操作面を開きスイッチを押してください。	
リモコンの操作面が開閉中に途中で止まったり、開いている途中で閉まる（途中で止まっていると、リモコンの操作面ががたつく場合があります。）	リモコンの操作面の開閉途中で、手で触れた場合などは、安全のために途中で止まったり、自動で閉まることなどががあります。	途中で止まったり、開いているときは、リモコンの 開/閉 を押してください。	
開/閉 を押しても、リモコンの操作面が開かない/閉まらない	リモコンの操作面の開閉動作中や、開いて（または閉まって）すぐの場合は、 開/閉 を押しても受け付けません。	開いて（または閉じて）数秒待ってから、もう一度 開/閉 を押してください。	
自動でリモコンの操作面が開かない	【「 入 」の場合】 開/閉 を押して、リモコンの操作面を開けませんでしたか。 【「 切 」の場合】	便器から約30cm以上離れて約10秒待ってから、便器に近づいてください。 ▶ 「 入 」に設定してください。	54

アフターサービス

修理を依頼する前に「故障かな!?と思ったら」の項をご確認ください。

- **保証書**（裏表紙に記載してあります。）
 - この説明書は保証書付です。必ず「お取付店名、お取付日」などの記入をお確かめになり保証書をよくお読みの方、大切に保存してください。
 - 保証期間は、お取付日からウォシュレット部、ビルトインリモコン、ビルトイン室内暖房は1カ年です。
- **保証期間中に修理を依頼されるとき**
 - もう一度説明書をよくお読みいただきご確認のうえ、なお異常のあるときにはお求めのお取付店、販売店またはTOTOメンテナンス（株）修理受付センターに修理を依頼してください。
 - 保証書の記載内容により修理いたします。
 - 修理を依頼されるときは必ず保証書をご提示ください。
- **補修用性能部品の最低保有期間**
 - ウォシュレットの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後ウォシュレット部6年となります。
 - なお、補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。
- **部品交換について**
 - 無料修理により取りはずされた部品・製品はTOTO（株）の所有となります。
- **保証期間経過後修理を依頼されるとき**
 - お求めのお取付店、販売店またはTOTOメンテナンス（株）修理受付センターにまずご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合には、ご希望により有料で修理します。
- **延長保証制度について**（保証料3,000円（税込））
 - 申込受付期間は、ご使用開始日から1年間です。
 - 通常、ウォシュレット部1カ年の保証が、5カ年の保証になります。
 - ただし、ビルトイン室内暖房は延長保証対象外です。
 - 同梱の申込はがきに必要な事項を記入し、投函してください。詳細は、同梱のご案内チラシをご確認ください。
 - 一般家庭以外（事務所・店舗・病院など不特定多数の方が使用される場所）でのご使用の場合は、保証対象外のためお申込みできません。
 - 修理はTOTOメンテナンス（株）修理受付センターで実施した場合に限らせていただきます。
 - 修理の際に延長保証書の提示がない場合は、有料修理となります。

連絡していただきたい内容

- ご住所、ご氏名、電話番号
- 製品名
品番（TCF・・・）
※便ふたの裏をご覧ください。
- お取付日
※裏表紙の保証書をご覧ください。
- 訪問ご希望日

【お客様の個人情報のお取扱い】

お客様からお預りした個人情報は関連法令及び社内諸規定に基づき、慎重かつ適切にお取扱いします。
詳しくはTOTOホームページ <http://www.toto.co.jp/> をご覧ください。

定期点検のおすすめ

- 逆流防止装置（バキュームブレーカー、Oリング）は必ず6年ごとに定期点検を行ってください。（水が逆流し、人体に影響を及ぼす原因になります。）
- 機能部品は、お買い上げ日より3年以上たったものは定期点検をおすすめします。
- なお、点検はTOTOメンテナンス（株）修理受付センターにご依頼ください。

お問い合わせ先

TOTOメンテナンス（株）修理受付センター

TEL ☎0120-1010-05
FAX ☎0120-1010-02

受 付：年中無休／受付時間 関東・甲信越地区 8:00～20:00
上記以外の地区 9:00～20:00

訪問修理：年中無休（一部地域を除く）／営業時間 9:00～18:00

定期点検を行った日付を記入しておきましょう!

	日付
お買い上げ日	
1回目点検日	
2回目点検日	
3回目点検日	

修理料金のしくみ【TOTOメンテナンス（株）修理受付センターにご依頼の場合】

修理料金は **技術料** + **部品代** + **出張料** で構成されています。

商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。
修理に使用した部品代です。
診断・故障箇所の修理及び部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

仕様

【ウォシュレット】

項目		内容
定 格 電 源		交流100V 50/60Hz
定 格 消 費 電 力		1282W
区 分*1		瞬間式
年 間 消 費 電 力 量*2		135kWh/年(175kWh/年)*3
電 源 コ ー ド 長 さ		1.0m(漏電保護プラグ、アース線付)
洗 浄 装 置	おしり洗浄	約0.27~0.43L/min(水圧0.2MPaのとき)
	吐水量	約0.27~0.43L/min(水圧0.2MPaのとき)
	やさらか洗浄	約0.27~0.43L/min(水圧0.2MPaのとき)
	ビデ洗浄	約0.29~0.43L/min(水圧0.2MPaのとき)
吐 水 温 度	温度調節範囲 約30~40℃	
ヒ ー タ 容 量	1200W	
安 全 装 置	温度ヒューズ、温度過昇防止器(自動復帰式バイメタル)、空焚き防止フロートスイッチ	
逆 流 防 止 装 置	バキュームブレーカー、逆止弁	
温 風 温 度*4	温度調節範囲 約40~59℃	
温 風 乾 燥 装 置	風 量	0.27m ³ /min
	ヒ ー タ 容 量	350W
安 全 装 置	温度ヒューズ	
暖 房 便 座	表 面 温 度	温度調節範囲 約28~36℃(おまかせ節電時約26℃・スーパ-おまかせ節電時 切)
	ヒ ー タ 容 量	50W
安 全 装 置	温度ヒューズ	
脱 臭 装 置	方 式	O ₂ 脱臭
	風 量	標準モード:0.09m ³ /min パワーモード:0.16m ³ /min
給 水 圧 力	最低必要水圧:0.05MPa(流動時)最高水圧:0.75MPa(静水圧)	
給 水 温 度	0~35℃	
周 囲 使 用 温 度	0~40℃	
製 品 寸 法	幅400mm、奥行532mm、高さ130mm	
製 品 質 量	5.4kg	

*1 省エネ法(2012年度基準)の区分

*2 省エネ法(2012年度基準)に基づいた測定値 ()内はタイマー節電機能を使用しない場合の年間消費電力量

*3 省エネ法(2012年度基準)達成率100%

*4 温風吹出口付近における当社測定点の温度

【リモコン】

項目		内容
定 格 電 源		交流100V 50/60Hz
定 格 消 費 電 力		6W(リモコン動作時)

【室内暖房(室内暖房付のみ)】

項目		内容
暖 房 能 力		室温+約15℃(ただし温度調節:最高約25℃)
風 量		強運転:1.20m ³ /min 標準運転:0.70m ³ /min
ヒ ー タ 容 量		強運転:800W 標準運転:400W
安 全 装 置		温度ヒューズ、温度過昇防止器(自動復帰式バイメタル)

抗 菌 (※抗菌力は、抗菌加工された製品の表面に細菌が直接触れないと発揮されません。)

抗菌効果	製品表面の細菌の増殖を抑制します。これはJIS Z 2801の抗菌性試験方法による試験をJNLA認定試験所で実施し、その結果がJIS Z 2801の抗菌効果の基準を満たしたものです。これにより感染防止、防汚、防カビ、防臭、ぬめり防止などの副次的効果を訴求するものではありません。				抗菌剤の種類	便器部:無機系(酸化亜鉛など) ウォシュレット部:無機系(銀)	
	抗菌加工・抗菌加工部位は、下表の通りです。				抗菌性能持続性	(社)日本建材・住宅設備産業協会基準により確認	
抗菌加工部	便器タイプ	抗菌加工		抗菌加工部位		安全性	(社)日本建材・住宅設備産業協会基準により確認
		便器部	ウォシュレット部	便器部	ウォシュレット部		
	セフィオンテクト	○	○	便器ボウル上面	暖房便座、便ふた、ノズルヘッド、リモコン(スイッチ)	禁止事項	ウォシュレット部:酸性、アルカリ性の洗剤は使用しないでください。
						取扱注意事項	抗菌力を発揮させるために、製品の表面はよく掃除された状態に保ってください。

交換部品 / 別売品

※品番や希望小売価格は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

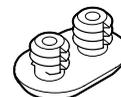
交 換 部 品

●脱臭フィルター



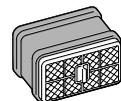
品 番	D45921
希望小売価格	¥30(税込¥32)

●便座クッション



品 番	D42180
希望小売価格	¥55(税込¥58)

●脱臭カートリッジ



品 番	TCA83-4
希望小売価格	¥1,350(税込¥1,418)

●給水フィルター付水抜栓



品 番	D43495Z
希望小売価格	¥460(税込¥483)

●便ふたクッション



品 番	D42205Z
希望小売価格	¥280(税込¥294)

●室内暖房フィルター (室内暖房付のみ)



品 番	D46092
希望小売価格	¥410(税込¥431)

